



雑誌『教育静岡』総目次(1)

松本, 圭朗

(Citation)

教育科学論集, 24:51-79

(Issue Date)

2021-02-28

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(JaLCD0I)

<https://doi.org/10.24546/E0042456>

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/E0042456>



雑誌『教育静岡』総目次（１）

General Index on “Kyoiku Shizuoka”（１）

松本 圭朗

Yoshiro MATSUMOTO

（人間発達環境学研究科・博士課程後期課程大学院生）

はじめに

本資料は、雑誌『教育静岡』に収録されている論考等を整理したものである。『教育静岡』は、1951年11月に創刊され、1958年9月に終刊した教育関連の月刊雑誌である。

『教育静岡』は中島義信を編集人、戸塚一男を発行人として、静岡図書株式会社が発行していた雑誌である。『教育静岡』の企画と編集は、静岡県校長協会、静岡県教職員組合、静岡県出版文化会が担当し、各組織から企画委員と編集委員を選出している。創刊当初の編集委員は、校長会の中島義信・大野許一、静岡県教職員組合の斎藤正男・長谷川汎・大久根喜代治・池谷雄司、静岡県出版文化会の秋元忍の7名であった。

『教育静岡』の「発刊のこぼし」によれば、「全国的に決して劣っていない本県に、教員自身の手により、お互いの胸にじかにかような内容をもった教育雑誌のない」（無署名1951:37）ことが発刊の契機となっている。なお、『教育静岡』の発刊に至る過程については、『静岡県出版文化会静岡教育出版社五十年史』（静岡県出版文化会編、1997年）に詳しい。

『教育静岡』では、「最も親しめる身近な私たちの雑誌」（無署名1951:37）が目指された。『教育静岡』には、数多くのコーナーや連載が設けられている。たとえば、静岡県に密着したコーナーとして、「学校（教室）訪問記」、「現地ルポ」、「現地編集」などがある。また、各校の校長が自身の教育観を綴る連載「私の校長学」もある。その一方で、教師たちによる詩や俳句、小説なども掲載されており、文芸色もみられる。

こうした『教育静岡』は、「最も親しめる身近な私たちの雑誌」として機能し、静岡県下の教員のネットワークづくりの一端を担ったと推察される。ただし、静岡県は戦前期より教育をめぐる人々の動きが組織化されており、静岡県下で戦前期に発行された地域文集を検討した杉山実加は、「地域としての取り組みは他県が参考にするほど組織的なものであった」（杉山2014:124）と指摘している。この特徴は戦後期においてもみられる。たとえば民間教育団体の「作文の会」が県内各地に組織され、かつ、県単位での「作文の会」の大会も開催されている。

本資料は、以上のような『教育静岡』のうち、1巻1号から4巻12号について整理した。本資料は、目次の翻刻ではなく、掲載記事の整理を行った。そのため、目次とは必ずしも一致しない。整理の方針は、凡例に記した。

引用・参考文献

静岡県出版文化会編（1997）『静岡県出版文化会静岡教育出版社五十年史』静岡教育出版社。

「静岡の教育」編集委員会一同（1958）「編集後記」『静岡の教育』1巻1号、96頁。

杉山実加（2014）「静岡県における綴方教育の動向」『早稲田大学大学院教育学研究紀要（別冊）』21巻2号、115-125頁。

無署名（1951）「発刊のこぼし」『教育静岡』1巻1号、37頁。

【凡例】

1. 「特集／コーナー／連載名」、「タイトル」、「執筆者」は、利便性の観点から再構成した場合もある。また、明らかな誤りは訂正した。その際、原則として本文の情報を優先した。
2. 原稿募集、次号予告、広告等や、表紙や目次等における挿絵の作画者は割愛した。
3. 執筆者欄において、静岡県校長協会は県校長協会、静岡県教職員組合は静教組、静岡県高等学校教職員組合は静高教組と略記した。
4. 「書評」等の対象となった書籍等の書誌情報は補足してタイトル欄に記載した。

資料【『教育静岡』総目次 1巻1号～4巻12号】

特集／コーナー／連載名	タイトル	執筆者	頁
1巻1号＝1951年11月 創刊号 特集＝講和と教師の問題・静岡県第1回教育研究大会			
推せん図書	倉沢栄吉（1951）『国語の指導』東京教育図書研究会	奥田愛三	巻頭
推せん図書	中谷宇吉郎（1951）『日本のこころ』文芸春秋新社	静岡県立教育研究所	巻頭
写真版	この人1 無着成恭	臼井吉見	1
写真版	松崎高校の彫刻	関勝而	2
写真版	指導の立場	堤達男	2
特集	その使命	斉藤正男	4
特集	大会の記		5・7
特集	戦後教育の批判と本大会の意義（講演要旨）	山田清人	6・7
特集	各部研究発表（要旨）		8・11
特集	感想	周郷博	11
	静教組の社会的使命と第1回教育研究大会（批判 その1）	森道夫	11・13
	新しい眼：研究大会によせて（批判 その2）	笠敏太郎	13・14
こぼればなし	よめない名前	野元明道	15
こぼればなし	鉛筆の持ち方	本多忠一	15
こぼればなし	君はあの子にあやまれ		15
	三代：わが家の教育史 第1回	宗像誠也	16・19
	土にへばりつく子：山びこ学校その後（ルポルタージュ）	永井萌二	20・21
11月の教育計画	低学年の学級経営：文化の日・読書週間を中心に	清水己代治	22・23
11月の教育計画	5年生の教育計画：協同の世界の中に育てよう	福本嘉七	23・25
11月の教育計画	中学校の特別教育活動	木村滋	25・26
今月の表紙	私の絵	吉野不二太郎	26
短歌・俳句	山深く	野元明道	27
短歌・俳句	職場雑詠	松島はつえ	27
短歌・俳句	生活のうた	中村弘	27
短歌・俳句	偶感	内藤吉子	27
短歌・俳句	句帳抄	河村寿計雄	27
短歌・俳句	京都紀行	佐内斜陽人	27
教育人国記	田方の巻	Q	28・29
特集	講和と教師の問題（座談会）	宮原誠一・山田清人・伊藤昇・櫛田ふき・串田孫一・中条堅吉・外山明・村松茂雄・滝熊之助・寺田鍊	30・37
	発刊のことば		37
学校訪問	学校図書館の追分小学校	白井美知也	38・39
わたくしの記録	記録の1ページから	浅羽敦子	40・42
わたくしの記録	生物教材を主にした学習	市毛磨須美	42・43
わたくしの記録	本とボールと：図書室の窓から	滝嘉三郎	43・46
	パンピ：ユーモアと心温まる描写	八木賢三	44・45
便利ノート	小黒板の時間・私の手帳		47
	道徳の教育	上田薫	48・50
	映画「南部の唄」		巻末
1巻2号＝1951年12月号 特集＝カリキュラム 批判から建設へ			
教師の一般教養書	笠信太郎（1950）『ものの見方について』河出書房	島谷俊三	巻頭
児童・生徒にすすめたい本	エンサイクロペディアの必要	中島健蔵	巻頭
写真版	この人2 今井誉次郎	H・T	1
写真版	小使さんのいない学校	山下久子	2、14・15
特集：浮島の教育	浮島プランの構成（発表）	駿東郡浮島小学校	5・7
特集：浮島の教育	社会科の立場から（批判1）	佐野藤雄	7・9
特集：浮島の教育	むしろ今後の実践に期待したい（批判2）	芦沢清	9・10
特集：浮島の教育	現実の学習活動と浮島プラン（批判3）	久保田熊治	10・11
特集：浮島の教育	カリキュラム 何を学ぶべきか（基本問題）	沢田慶輔	12
	第4回静岡県校長協会総会		13
	第4回静岡県校長協会総会 総会メモ	三上仙造	13
	児童教育としての映画の観方	津田幸夫	14・15
	三代：わが家の教育史 第2回	宗像誠也	16・19
短歌・俳句	天龍荘より	桑原圭介	18
短歌・俳句	天龍荘より	伊藤重雄	18

雑誌『教育静岡』総目次（1）

短歌・俳句	乾風	山下龍重	18
短歌・俳句	生活の中から	中村弘	18
短歌・俳句	菊の香	長谷川静逸	19
短歌・俳句	湖	清水貞雄	19
短歌・俳句	伊豆の秋	桒瀬函麓	19
短歌・俳句	天龍荘	河合泰之助	19
短歌・俳句	沼津病院	土屋武男	19
短歌・俳句	沼津病院	小野泰	19
	給与改訂終盤戦へ	A	19
12月の教育計画	風の子冬の子：3年生の教育計画	増田二夫	20・22
12月の教育計画	4年生の12月の教育計画	小関毅男	22・23
12月の教育計画	社会科を中心に：6年生の教育計画	駿東郡小泉小学校	23・26
12月の教育計画	職業家庭科の教育計画：中学1年の教育計画	須部金男	26・27
12月の教育計画	生物の教育計画：高等学校における	橋本完次	27・29
	第1回全国教育研究大会		29
	山びこ学校をどう学ぶか	あいだ・みのる	30・31
冬休みの生活設計	3学期へ希望をこめて	鈴井賢策	32・34
冬休みの生活設計	教師のプラン 子どものプラン	鈴木元司	34・35
冬休みの生活設計	総合単元“冬休みの生活”を構成して	鈴木波男	35・37
	漢字教育への思慕	唐木健作	38・40
	悪教師論ノート	麻生鋭	38・39
教育人国記	西達の巻	Q	41
創作	瓦礫と宝石	西村進	44・50
表紙のことば	『さばてんとくらげ』について	日下泰輔	47
	映画「めし」		巻末
2巻1号＝1952年1月号 特集＝科学と教育を語る			
	映画「夜明け」		巻頭
写真版	この人3 宮原誠一	H・T	1、53
写真版	火鉢と先生		2
特集	科学と教育を語る（座談会）	望月勝海・張間禎一・近江晃・関野正司・大野許一	4・12
文集ばなし 第1回		秋元忍	10・11
	詩とは	秋元実	13
私の校長学	頭は冷く心は温く	小沢義雄	14・15
	三代：わが家の教育史 第3回	宗像誠也	16・20
	無題	浜野卓也	20
こぼればなし	勤労をきらう	西原広	21
こぼればなし	せいちゃん	河村寿計雄	21
教育人国記	賀茂の巻	Q	22・23
新教育の反省	算数の単元学習	山田甚之助	24・26
新教育の反省	ローマ字教育	本多忠一	27・29
今月の表紙	夕暮れ	八木昌一	29
展望台	「どうにもならぬ」でよいのか	勝山三郎	30・31
展望台	戦いには勇気がある	静教組本部	31・32
展望台	総会決議実行録	県校長協会	32・33
学校訪問	優良施設校：駿東郡小山中学校		34・35
1月の教育計画	寒さに負けぬ子供にしよう（1年生）	佐野紋一	36・37
1月の教育計画	冬休み後の学習（3年生）	深川智章	37・39
1月の教育計画	正月の学習として（5年生）	土屋鼎	39・41
1月の教育計画	歴史の教育計画を立てる前に中学教師としての歴史指導の立場	金田幸雄	41・42
1月の教育計画	明治維新と近代社会の形成（高校生の歴史）	松下伊兵衛	42・45
はがき論壇	遊び	飯田宏	45
はがき論壇	苦言	N・K・生	45
はがき論壇	あすの教育のために	T	45
指導の記録	漢字征伐	小島みよ	46・48
指導の記録	綴方指導のころみ	友田定次	48・51
文芸	短歌	内藤吉子	51
文芸	短歌	中村弘	51
文芸	短歌・俳句	野元明道	51
文芸	川柳	鈴木猪之雄	51
	「漢字教育への思慕」批判	奥田愛三	52・53

	雑草の賦	さがわ・みちお	54-58
教師のために	静大教育学部付属静岡小学校『私達の念願する子供』	S	巻末
児童・生徒にすすめたい本	八杉龍一 (1951)『動物の子どもたち』光文社	浅野逸郎	巻末
2巻2号=1952年2月号 特集=学芸会はいかにあるべきか			
教師のために	最近私の読んだ本	武守富司	巻頭
学生・生徒にすすめたい本	内田清之助 (1951)『ツグミ渡るころ』創元社	穂積忠	巻頭
写真版	この人4 石山脩平		1
写真版	日曜の教師		2
特集	部落学芸会懇談会のたどった道 (レポート)	大久根喜代次	4-8
特集	私の経験：演劇指導	水口たか	7
特集	わが校の学芸会 (レポート)	猿田啓次	8-10
特集	山村小学校の場合 (レポート)	池田正三	10-11
特集	中学校における学芸会 (レポート)	吉田栄司	11-12
特集	学芸会をこう考える：父兄の立場から	石月雪子	12-14
短歌・俳句		小林のぶえ	14
短歌・俳句		小野泰	14
特集	あたらしい学芸会のために	富田博之	15-18
文集ばなし 第2回	青い空編集委員会編『青い空 (静岡市小学校文集)』	秋元忍	16-17
こぼればなし	かちかち山	中川敏	19
こぼればなし	逸話	枝村庄平	19
こぼればなし	給食の先生	三上仙造	19
学校訪問	すみずみまで行きとどいた科学：清水東高等学校		20-21
記録	骨なしの子供たちをどうするか	斎藤健一	22-29
記録	特殊児童の指導	内藤秀夫	30-31
記録	綴方についての意見	ふかみず・よしはる	31-32
	唐木先生え：かん字について	岡村たもつ	32-35
私の校長学	小使さんの気持ちで	大石武士	36-37
2月の教育計画	日向と日陰 (2年生)	土屋佑夫	38-40
2月の教育計画	劇のやり方・やらせ方 (4年生)	橋本義栄	40-41
2月の教育計画	実験の指導 (6年生)	望月行男	42-43
2月の教育計画	特別教育活動と学芸会指導 (中学生)	太田益実	43-46
2月の教育計画	国語の指導 (高校生)	遠藤貞雄	46-47
東京通信	平和を守る斗い	村松茂男	48-49
今月の表紙	郊外	小田切正三	49
展望台	会費入札制の読書クラブ	中村弘	50
展望台	総会決議の実行録	大場謙太郎	50-51
展望台	斗争は1952年に持ち越された	安倍茂	51
はがき論壇	「いのち」の尊さ	山本生	52
はがき論壇	山村教育を思え	近藤好雄	52
はがき論壇	教師の権威について	伊藤昭一	52
はがき論壇	アクセントの問題	野元明道	53
はがき論壇	現代の良心ということ	高橋喜久晴	53
教育人国記	庵原の巻	Q	54-55
小説	彼等の宴会	鈴木鋭郎	56-66
	映画「わかれ雲」		巻末
2巻3号=1952年3月号 特集=アメリカを見てきて			
書評：教師のために	マーク・ゲイン (1951)『ニッポン日記 (上・下)』筑摩書房	高杉一郎	巻頭
書評：児童のために	読売新聞社編 (1951)『全国小・中学校綴方コンクール作品集 (家のこと)』読売新聞社	鈴木良	巻頭
写真版	この人5 宗像誠也	H・T	1、51
写真版	悲喜こもごも		2
	アメリカを見てきて (対談)	山本松市・土屋純雄	4-12
文集ばなし 第3回		秋元忍	8-9
こぼればなし	教え子たち	河村計雄	13
こぼればなし	これはぼくが書いたらくがきだ		13
こぼればなし	看護当番はなぜ必要？		13
こぼればなし	ぬぎかたのいろいろ	S・M	13
私の校長学	第一義的なものは	石橋義彦	14-15
東京通信	教員の値打は何程か？	村松茂男	16-17
3月の教育計画	もうじき2年生 (1年生)	日吉武夫	18-20
3月の教育計画	新学年への準備 (3年生)	富田恒雄	20-21

雑誌『教育静岡』総目次（1）

3月の教育計画	総仕上げの学習（5年生）	鈴木源吾	22-23
3月の教育計画	生徒指導について（中学生）	藤島三郎	23-25
	せんだん並木	谷四郎	24-25
3月の教育計画	理科の場合（高校生）	島田幸男	26-27
	第5回県教員絵画展	日下泰輔	27
学校訪問	研究につぐに研究を以てする：井伊谷中学校	S・M	28-29
	山の子どもととつくんで：今井誉次郎先生を囲んで	榛原郡・川根教育研究会	30-39
今月の表紙	静物	井上重生	35
教育人国記	志太の巻	Q	40-41
情報	前進あるのみ	静教組	42
情報	1年を顧みて：高等学校組織を中心に	K	42-43
情報	静岡県校長協会だより	O	43
教育記録	えにつきの指導：マンネリズムをふせぐ	奥山喜之	44-45
教育記録	鼻濁音について	小林のぶえ	46-47
	いそがしい話	青婦部新聞	47
	学校の行事	安倍為雄	48-49
	三題ばなし：新教育、組合、教科研究	井上喜義	48-49
	職業教育の振興を叫ぶ	河村正夫	50-51
はがき論壇	ベスタロッテへの郷愁	飯田岩太郎	52
はがき論壇	映画教育のために	ぶじひろし	52
はがき論壇	モラル	鈴木省吾	52
はがき論壇	人事関係者よ	現場の一教師	52
はがき論壇	牛歩	鈴木正明	53
はがき論壇	金次郎	竹山専二	53
はがき論壇	チャンスをほしい	大後勝次	53
はがき論壇	明るい教室	中大見中 生徒指導部	53
	ともしびに相寄るもの	大塚よしと	54-56
炎の人	「瀧澤修」の集大成	小滝晃	57
炎の人	静岡の観客	小川順子	57
展望台	南国情緒の中で		58
展望台	おおらかに根強く		58-59
展望台	教育講演会 於静岡市		59
展望台	教育の振興に生涯をかけて		59
年刊文集 読者評	教材に利用したい	藤浦四郎	60
年刊文集 読者評	高校文集「作品」について	村松圭三	60-61
年刊文集 読者評	コンクールから脱皮せよ！！	K	61
詩	この頃：療養所にて	砂村四郎	60-61
詩	ヒロシマ：影	たに・あきお	61
中学の教育	問題はどこにあるのか	勝田守一	62-66
	映画「箱根風雲録」		巻末
2巻4号＝1952年4月号 特集＝新卒大いに語る			
書評：教師のために	積惟勝編（1951）『われらかく育てり』新興出版社	森源	巻頭
書評：児童のために	与田準一（1951）『五十一番目のザボン』光文社	滝嘉三郎	巻頭
写真版	この人6 清水幾多郎		1、48-49
写真版	新しい先生		2
教師の問題	現代の教師 第1回：教師の勉強ということ	宮原誠一	4-8
文集ばなし 第4回	『ふもと（小学校の部）』	秋元忍	6-7
	趣味と教師	袴田昌夫	9
東京通信	教育、生活、平和の危機	村松茂男	10-11
教育記録	小学1年生の詩	中村清海	12-13
教育記録	ことばと電話	高橋達男	14-15
	アメリカン・スクール参観記	池富隆一	16-19
	新卒に何を望むか（アンケート）	安中新平・小川愛児・木村愛一・殿岡信太郎	19、38-41
私の校長学	四等校長頓狂記	あおき・よしお	20-21
新しい試み	はがき文集	大槻明三	22-24
新しい試み	学校市の運営指導	高田兵男	25-27
新しい試み	実験実測を中心とした数学指導	大岩裕	28-31
新しい試み	経統観察と実験の記録	平井平吉	32-35
今月の表紙	動を求めて心楽しく	佐藤義郎	31
	浜松の教育展望	仙川東平	34-35

	新卒大いに語る（座談会）	森和輝・川崎愛子・寺田昭一・寺坂好江・浅井徳政・会田光代・大石龍・大久保喜美代・中島義信	36・43
短歌・俳句	沼津盲聾学校点景	富士野麓	42
短歌・俳句	雑詠	小野泰	42
短歌・俳句	山野	ぬじま・みつる	42・43
短歌・俳句	生活の歌	柴田秀二	43
短歌・俳句	硫黄島	小長谷源治	43
はがき論壇	義務教育に対して一考	鈴木与四郎	44
はがき論壇	右旋廻のブレーキ	横一郎	44
はがき論壇	高校生頭髪問題に関する一意見	渡瀬善一郎	44・45
はがき論壇	男の先生！私たちは奴隷ではありません：女教師の立場	久子	45
はがき論壇	山には山の憂いあり：夢としりせば	森下龍雄	45
はがき論壇	助教論の悩み	伊藤昭一	45
	生徒協議会の組織とその運営：指導の過程	大熊俊明	46・49
	生徒会の組織と運営：高校における	長田実	50・51
	教員異動は民主化されたか？：静岡県教員人事異動評	現場の一教師	52・54
こぼればなし	先生たち	S・K	55
こぼればなし	やはり廊下を走る	S・M	55
情報	静教組 2月大会の山	安部茂	56・57
情報	静岡県校長協会だより	大場謙太郎	57
教育人国記	小笠の巻	Q	58・59
教育随筆集	教師に報いられたもの	城内双思樹	60・63
教育随筆集	思慕	池田不二男	64・66
	上野の森へ	S・I	62・63
	映画「山びこ学校」		巻末
2巻5号＝1952年5月号 特集＝児童憲章と教育の現場			
書評：教師のために	必読の書：柳田謙十郎（1951）『わが思想の履歴』創文社	S・M	巻頭
書評：児童のために	吉田洋（1952）『一対一』弘文堂	静大附属浜松中学校 NK 生	巻頭
写真版	この人7 高田なお子		1、32・33
写真版	家庭訪問		2
教師の問題	現代の教師 第2回：教師の教養	宮原誠一	4・8
文集ばなし 第5回	『ふもと（中学篇）』	秋元忍	6・7
	一教師の夢想：1年をふりかえり	内山惣蔵	9
東京通信	広場の歴史：中央メーデーの会場をめぐる	村松茂男	10・11
教育記録	この子を育てて	今村甲子夫	12・14
教育記録	短歌指導のメモ：中学校のクラブ活動における	東城士郎	15・17
教育記録	客観的テストの反省：国語科について	大貫繁男	18・19
教育記録	社会科における地理歴史指導	金原弘	20・22
	ハーモニカバンドの編成について	山口惣一郎	16・17
こぼればなし	熱と長さ		23
こぼればなし	なぜ泣くか		23
こぼればなし	チップの意味		23
こぼればなし	デパートに拾った話		23
私の校長学	私を動かして来たもの	小林勲	24・25
はがき論壇	組織を大切に	大塚よしと	26
はがき論壇	「赤」という言葉	岡崎勝夫	26・27
はがき論壇	ひとすじの道	斎藤健一	27
はがき論壇	正しく字のかける先生でありたい	近藤好雄	27
研究	漁村児童生徒の歴史的意識：文部省科学研究助成金による研究	大竹栄	28・33
	ああ！あの日の感激：ある支部の擴開委より	田塚久夫	34・35
今月の表紙	静物	太田恭一	35
情報	静岡県校長協会だより	大場謙太郎	36・37
情報	静教組だより	木村愛一	37
	『ギョッ』としたのは他でもない教師自身であろう：映画「山びこ学校」を新聞記者はこうみる（座談会）	森豊・小川泉・西村章・静教組文化部	38・40
	第1回教育科学研究全国協議会を司会して	斎藤正男	41
教室訪問	はなしことば即文字ことばの学習：志太・瀬戸谷第三小・6年・岡村学級	池ノ谷雄司	42・43
	児童憲章と教育の現場（座談会）	清川安彦・原国雄・野末茂・清水鑑一・木村愛一・あいだ・みのる・大久根喜代次	44・51
教育人国記	駿東の巻	Q	52・53

雑誌『教育静岡』総目次（1）

新しい試み	基礎計算力の指導	宮本七郎	54・55
新しい試み	粘土細工の工夫：焼物について	高間辰二	56・59
新しい試み	中学校の理科教具の工夫	中村権次郎	60・63
	メーデーに寄す	西田育太	63
	教育における進歩主義の課題	鯉坂二夫	64・66
	映画「凱旋門」		巻末
2 巻 6 号＝1952 年 6 月号 特集＝教育の危機に立ち向う青年教師たち			
書評：教師のために	倉石武四郎（1952）『漢字の運命』岩波書店	T・K	巻頭
書評：中学・高校生のために	柳田国男・安部能成・仁科芳雄監修『中学生全集』筑摩書房	MO 生	巻頭
写真版	この人 8 大河内一男		1、16・17
写真版	農繁休暇の先生		2
教師の問題	現代の教師 第 3 回：教師の倫理	宮原誠一	4・9
文集ばなし 第 6 回		秋元忍	6・7
私の校長学	校長の日記	山田八彌	10・11
教室訪問	教科教室制の学習生活を探って	若原由樹夫	12・13
新しい試み	職業指導はこうしたい	富士三郎	14・17
新しい試み	中学 1 年生の誕生祝い	平松睦男	18・19
新しい試み	高校におけるホームルームの形式化を打破する	小川順子	20・23
新しい試み	静物の統計的な取扱い：小学校の理科	土屋正一	24・27
	静教組大会に寄せて	西田育太	21
はがき論壇	治療	安倍為雄	28
はがき論壇	教育と宗教との帰する所	池谷猛	28
はがき論壇	研究会と重労働	明彦生	28
はがき論壇	式次第	沢井たつ代	29
はがき論壇	遊び	吉田博	29
はがき論壇	中学校の破壊	吉田	29
情報	静岡県教職員組合第 19 回大会	木村	30・31
情報	静岡県高等学校長協会第 2 回総会	大場	31・33
こぼればなし	成績一番		33
こぼればなし	理髪屋で見た話		33
	教育の危機に立ち向かう青年教師たち（座談会）	斎藤健一・田中真理子・斎藤寛・岡本幹・大塚義人・斎藤正男・萩原まつゑ	34・43
	青年教師を批判する（アンケート）	兵藤茂登樹・島谷俊三・花山薫・寺田鉄	35、39、41、42・43
	ピエロについて：座談会についての反省	斎藤健一	44・45
今月の表紙	私の願い	村松茂男	45
教育人国記	静岡・安倍の巻	Q	46・49
教育随想	「あたらしい試み」以前	田宮要	50・51
	恋愛をする先生	宮川いち	51
教育随想	私の雑記帳から	誠果生	52・53
教育随想	教師は楽し	松島生	52・53
教育随想	駄話湖塗	山根喜一郎・亞愚	52・53
学校めぐり	下田の訪問		54・55
東京通信	祭りばやり：メーデー前夜祭の思い出	村松茂男	56・57
教育記録	寝ていて人を起こす先生：或る親のプロテスト	高木高春	58・59
教育記録	水彩教育	西村進	60・61
	教育における進歩主義の課題	鯉坂二夫	62・66
	映画「母のいない子と子のいない母」		巻末
2 巻 7 号＝1952 年 7 月号 特集＝綴り方か作文か			
書評：教師のために	篠原正瑛訳（1952）『僕らはごめんだ』光文社	高杉一郎	巻頭
書評：子供のために	森田卿子（1952）『野上の鉄ちゃん』中央公論社	滝嘉三郎	巻頭
写真版	この人 9 岡三郎		1、50
写真版	宿直の先生		2
生産教育試論	いなくささからの解放：生産教育試論	山田清人	4・8
文集ばなし 第 7 回		秋元忍	6・7
随想	窓から：ノート断片	たに・あきお	9
私の校長学	校長意識のない校長に	野末茂	10・11
新しい試み	夏休み中の高校生の校外指導をどうする	渡辺藤男	12・14
新しい試み	夏休み中の子供会と学習生活	山梨芳雄	15・17
新しい試み	中学校における理科の個人進度による学習法	羽田勲	18・21

「教育科学論集」第24号 2021年2月

新しい試み	小学校における算数の教具研究	三坂小学校算数部	22-24
現地レボ	電源開発と井川教育		25-27
教室訪問	焼津市長選挙に抗議する子どもたち・焼津東小学校3年1組・大石みち学級		28-29
東京通信	近代美術館のこと	村松茂男	30-31
はがき論壇	教育者よ自主性をもとう	横山栄治	32
はがき論壇	具体的人間像	加茂茂	32
はがき論壇	真の教育を目指して	加茂茂	32
はがき論壇	掃除	安倍為雄	32-33
はがき論壇	6月号の高木氏へ：「寝ている人を起す先生」	平岩望	33
情報	全国連合小学校長会 伊勢山田大会記	N 生	34-36
情報	静教組情報 第9回日教組大会のもつ重大性		36-37
教育人国記	富士の巻		38-39
特集	私の作文教育論	太田静夫	41-44
特集	作文とつづり方と	外山明	44-47
特集	書くことの教育	奥田愛三	47-49
特集	私の作文教育論	石森延男	49-52
特集	わたくしの綴方教育論	あいだ・みのる	52-54
特集	道は1つではないか：私の綴方教育論に代えて	大塚よしと	54-58
特集	綴方教育の大道	高木幸奈	58-59
特集	生活綴り方について：きわめて疑い深い人との対話	国分一太郎	60-62
特集	「綴り方か作文か」についての私の考え	滑川道夫	63-66
	6月号「恋愛をする先生」の宮川いち先生へ	杉本弘子	56-57
今月の表紙	静物	中田静江	65
	映画「生きる」		巻末
2巻8号＝1952年8月号 特集＝社会環境と子どもたち			
書評：教師のために	クリストファ・イシャアウッド（1952）『山師』文芸春秋社	高杉一郎	巻頭
書評：児童のために	「世界の絵本」新潮社、「講談社の絵本」等	T・K	巻頭
写真版	この人10 長田新	益永次男	1、65
写真版	夏休みの先生		2
	新教育をはばむもの：教育委員会法一部改正問題その他	石野進	4-8
文集ばなし 第8回		秋元忍	6-7
	ある村の中学校	小笠原朝比奈中学 M	9
私の校長学	無茶苦茶校長学	大川勝蔵	10-11
	上野村事件の話題	木又和子	11
東京通信	斗う日教組	村松茂男	12-13
富士郡上野村事件と教育の課題	不正選挙への少女の抵抗（ルポルタージュ）		14-15
富士郡上野村事件と教育の課題	公明選挙がよい政治をつくる	高木照子	15
富士郡上野村事件と教育の課題	手記：私達の真の意志と考えをしんげんに叫ぼう	石川卓月	16-17
富士郡上野村事件と教育の課題	「学生と社会」との矛盾	清水初子	16-17
富士郡上野村事件と教育の課題	村の封建制に抗して	佐野照子	17-19
富士郡上野村事件と教育の課題	学校の教えが、世の中では通用しない	若尾公子	19
富士郡上野村事件と教育の課題	あくまでも教え子を守る！	山香弘夫	18-19
教室訪問	中堅教師の在り方：田方・大仁小・石井房男学級	日吉弘	20-21
「夏休みの友」はどう扱ったらよいか	「夏休みの友」の指導：小学校の部	佐野佐太郎	22-23
「夏休みの友」はどう扱ったらよいか	「夏休みの友」の取扱い：中学校の部	八木賢三	24-25
新しい試み	夏休みの校外指導をこうする	小川甲子	26-28
新しい試み	夏休みにおけるグループの生活指導の工夫	足立達雄	29-31
今月の表紙	蓮の葉	田村貫一	31
学校訪問	労作教育がつくりあげた学校：榛原郡白羽中学校	中島	32-33
教育人国記	磐田の巻	Q	34-35
教育記録	こんな子どもたちもいる	大石忠夫	36-38
教育記録	くわしくかく綴方の指導	村松重郎	38-39
はがき論壇	県下公立高校に望む	梨田茂	40
はがき論壇	民主化されていないもの	高橋間一	40
はがき論壇	あたりまえのこと	磐周教育事務所指導課 M	40-41
はがき論壇	あまりにもうますぎる	青年教師	41
はがき論壇	先生もう1回聞いて下さい	引佐群郡伊平仏坂住人	41
	社会環境と子どもたち（座談会）	後藤俊夫・桑田英一・松永忠二・西沢記生・小川順子	42-47
上野村事件と教育の課題	石川の行為と教育のあり方	清水俊雄	47
情報	静教組情報：教育委員会の市町村設置に反対する		48-49

雑誌『教育静岡』総目次（1）

情報	静岡県校長協会だより	大場	49-51
教育随想	職員室の憂うつ	久田与一	52-54
教育随想	野球試合をかえりみて	枝村庄平	54-55
教育随想	私の日録より	袴田敬	55-56
	糸杉の森：ヒロシマ	たに・あきお	56
こぼればなし	ボクは再軍備論者になった	岡村たもつ	57
こぼればなし	社会科と政治	三枝道子	57
小説	春の新月	吉田吉春	58-66
	映画「ビイヴァ」		巻末
2 巻 9 号＝1952 年 9 月号 特集＝運動会はいかにあるべきか			
書評：児童のために	毎日新聞社編『目で見える社会科』毎日新聞社	滝嘉三郎	巻頭
書評：教師のために	H・リード（1952）『平和のための教育』岩波書店	松永忠二	巻頭
写真版	この人 11 勝田守一	Y・H	1、40
写真版	療養所の先生		2
	村の子ども町の子ども	大田堯	4-7
静教組情報	教委会市町村設置にあくまで反対	木村愛一	8-9
校長会情報	校長免講	大野許一	9
	結核から教師を守れ	曾根頼	10-11
東京通信	WOTP に代表を送る：国際教職員組織	村松茂男	12-13
短歌	逝きぬ吾子よ	中村弘	13
私の教育記録	一人の子供の歩み	鈴木静夫	14-17
私の教育記録	教室の子どもから反省させられた	萩原卯一	18-19
私の教育記録	Palindrome：パリンδροウム	浅井克三	19-20
私の教育記録	兄弟会の動き	下梶道治	20-25
私の教育記録	子どもから教えられたもの	高橋道雄	26-27
私の教育記録	静岡の先賢と学者	塚本五郎	27-30
文集ばなし 第 9 回	学級文集『きじゅうき』に関して	秋元忍	22-23
歌・短歌	療育日記	鈴木まさみ	25
歌・短歌	子ら	寺田幸子	25
	ヘッドライト	徳積忠	31
私の校長学	私立学校の校長	岡本富郎	32-33
短歌	復古	和久田与作	33
学校訪問	一人一人にもっと愛情を：小笠新野小学校	八木賢三	34-35
教育委員会はいかに運命づけられるか	“正しさ”が守られるために：地方教育委員会義務設置に反対する	渡辺信夫	36-39
教育委員会はいかに運命づけられるか	教育委員会の功罪：清水市の場合	出羽雄三	39-43
	いちばんありふれた仕事を通して：作文と生活教育の協議会の簡単な報告	志太生活教育同好会	42-43
教育人国記	榎原の巻	Q	44-45
はがき論壇	教育の現場に立ちて	松本建二郎	46
はがき論壇	自由と平等	吉田博純	46
はがき論壇	教師の服装	伊藤昭一	46
はがき論壇	教育と内省	夏目	46-47
はがき論壇	教組の方向	白髭康太郎	47
はがき論壇	教育のからまわり	小池功	47
はがき論壇	混乱期の教師	加藤芳夫	47
今月の表紙	ひまわり	土屋芳夫	47
教室訪問	笑える子どもにする：清水・駒越小・会田実学級	H	48-49
運動会はいかにあるべきか	生徒自治による運動会	山崎玲子	50-53
運動会はいかにあるべきか	町民体育大会を顧みて	杉浦卓朗	54-56
運動会はいかにあるべきか	今年の運動会はいかにありたい	斎藤正男	56-58
	本県平和世論の実態（静教組調査部）	寺田肇	59
教育随想	相談室随想	中野文海	60-62
教育随想	随感	太田喜和男	63-64
教育随想	4 つの歌	土屋鼎	64-66
	映画「原爆の子」		巻末
2 巻 10 号＝1952 年 10 月号 特集＝高校入試をどうする			
書評：教師のために	上原専祿・宗像誠也（1952）『日本人の創造：教育対話篇』東洋書館	内山一平	巻頭
書評：児童のために	事典類・図鑑類・いろいろ	滝嘉三郎	巻頭
写真版	この人 12 神崎清	早川元三	1、63
写真版	校長先生認定講習		2
	村の子ども町の子ども	大田堯	4-8
詩	白い息	村木英子	9

詩	喪わないということは	北山壮子	9
詩	ふるさととは母のふところ	こながや・けんじ	9
私の校長学	校長学校一年生の記	今成勝司	10・11
東京通信	新給与ベース：13515 円のゆくえ	村松茂男	12・13
今月の表紙	石廊崎	松永繁雄	13
私の教育記録	夏休みの計画がどうしてできなかったか：子どもの綴方から	森川誠	14・17
私の教育記録	進行的姿	池田方	18・19
私の教育記録	5年生の学級経営：グループ指導	増田彌知衛	20・23
私の教育記録	仮名がき基礎練習	乗松長彌	23・25
私の教育記録	林業コースを行く者の実習	佐藤渡梅	25・28
私の教育記録	いばらの道を踏み分けて：職業・家庭科の振興を目ざして	河村正夫	28・32
私の教育記録	左よこがきの答辞	岡村たもつ	33・37
文集ばなし 第10回	焼津中学校大塚義人氏指導学級文集『きじゅうき』	秋元忍	34
短歌	遠足	杉山泰雅	37
学校訪問	ガイダンスを通して：清水市立第一中学校の訪問	大野許一	38・39
教育人国記	周智の巻	Q	40・41
はがき論壇	夏休みのある朝のこと	青山好子	42
はがき論壇	主体性は	杉田	42
はがき論壇	子供を守る運動	大貫繁男	42
はがき論壇	ベースアップと合法斗争	清水俊雄	43
はがき論壇	青年教師達よ立ち上ろう	鈴木勲	43
	作文教育全国連絡協議会に参加して	むさし・よしかね	44・45
校長協会情報	校長協会総会の予告	中島	46
静教組情報	危機に立つ教育		46・47
	ヘッドライト	渡辺信夫	47
特集	全国高等学校入学選抜に就て	静岡県公立高等学校長協会	48・52
特集	高校入試をどうする：校長会中学部の立場から	藤田智策	52・55
特集	高校入試の対策：静教組の立場から	県教組執行部（文責：斎藤）	55・58
特集	俺達はどうすればいいんだ！：現場教師の立場から		59・60
	教育ノート ラ・ブラージュ	ひば・はじめ	61
教育随想	暑熱往来	後藤一夫	62・64
教育随想	天龍荘児童病棟概況と少年養育所設置の必要	野村清	64・66
	映画「街は自衛する」		巻末
2巻11号＝1952年11月号 特集＝文教政策批判 その批判と期待と			
書評：教師のために	恵那綴方の会編（1952）『恵那の子ども』百合出版	T・K	巻頭
書評：児童のために	日本教職員組合編『ぼくにもいわせて』岩崎書店	大塚	巻頭
写真版	この人13 周郷博	Y・H	1、42
写真版	文化の日に寄す		2
	村の子ども町の子ども	大田堯	4・8
	必要性和経験	野田定	9
私の校長学	わたしの評価基準	戸塚博	10・11
東京通信	教職員の給与問題について：一本建か、三本建か	村松茂男	12・13
校長会情報	教育委員会	大野許一	14・15
静教組情報	課題を正しく把握して前進しよう	木村愛一	16・17
私の教育記録	児童の住居と知能との関係	本間千雄	18・20
私の教育記録	こどもことば	野元明道	21・22
私の教育記録	アクセントの一考察	袴田敬	23・24
私の教育記録	教師の日記帳	古田正和	25・29
文集ばなし 第11回	清水市駒越小会田学級『麦こきの弟』	秋元忍	26・27
私の教育記録	ありがとね	沢井たつ代	30・31
はがき論壇	おとこ・子供	望月弘恵	32
はがき論壇	農地改革は実をあげた？	憂国の女	32
はがき論壇	おくせぬ教師	一教師	32
はがき論壇	教育委員会の問題	水野信一郎	32
はがき論壇	愛の教育御用心	吉田博純	32
はがき論壇	文教政策と教育	而立生	33
はがき論壇	教育は生活である	大塚徳次	33
はがき論壇	静かな学校	野村務	33
教育人国記	清水の巻		34・35
学校訪問	みんなでやろうよ：富士郡鷹岡小学校の訪問をして		36・37
読書の秋	読書指導をどうしているか（座談会）	菊池一三・鈴木寛一・西川実・市川賢一	38・43

雑誌『教育静岡』総目次（1）

		郎・白井美知也・飯田三郎・有田美代子	
読書の秋	のびゆく学校図書館協議会	野村務	44・45
読書の秋	百科事典になる子たち	滝嘉三郎	46・47
特集	文教政策	勝間田清一	49・50
特集	支配ではなく奉仕を（批判 その1）	渡辺信夫	50・53
特集	2つの政党の文教政策（批判 その2）	県校長協会小学校部	53・55
特集	教育と権力：教育政策と教師（批判 その3）	宗像誠也	56・57
特集	新政府の文教政策に期待するもの（アンケート）	小澤義雄・杉山勝治・大橋たけ・湯本満・石川才一・市野眞雄・清水直一・荒川一郎・佐藤千恵子・森川ブミエ・青木進・菅沼雪	8、17、43、58・63
	新政府の文教政策に希望する	県校長協会中学校部	64・66
	映画「双児のロッセ」		巻末
2巻12号＝1952年12月号 特集＝静岡県教育の前進のために			
書評：教師のために	石田和男編（1952）『夜明けの子ら』春秋社	あいだ・みのる	巻頭
書評：子どものために	今井誉次郎（1953）『新しい村の少年たち』牧書店	斎藤健一	巻頭
写真版	この人14 福原麟太郎	M・H	1、16
写真版	女教師の一日		2
	静岡県教育の前進のために：第2回教研大会を批判する（座談会）	神崎清・菅井準一・岡津守彦・内山政照・周郷博	4・16
	国語教師のたのしみ	秋元実	17
東京通信	教育を支えるもの：編集者への返事に代えて	村松茂男	18・19
今月の表紙	菊人形	祖田功	19
学校訪問	遠州森の小学校	N	20・21
私の校長学	おんな校長のいいぶん！	加藤とよ	22・23
私の教育記録	めじろどり：書直し作業	ふかみず・よしはる	24・29
私の教育記録	子供と流行歌	尾上勝久	29・34
私の教育記録	私の日記指導	中山智子	34・36
私の教育記録	寸又川上流の採集：計画と記録	川本貴一	36・40
私の教育記録	自覚的行動	加茂茂	40・43
文集ばなし 第12回	ペン引つぎの弁	あいだ	30・31
一寸と一言	学校行事	鈴木勲	43
静教組情報	賃金斗争に立ちあがろう	木村書記長	44・46
校長会情報	第5回県下校長会総会	N生	46・47
はがき論壇	こんな人は喜ばれる	藤田智策	48
はがき論壇	ボーナス吟	AN生	48
はがき論壇	ふんいきの教育	森静夫	48
はがき論壇	教育されうる教師	杉山幸一	48・49
はがき論壇	時間観念の貧困	野賀正也	49
はがき論壇	親切に徹する	薬科喜久	49
はがき論壇	民主日本	築地鉆二	49
文芸欄	その日	浅羽敦子	50
文芸欄	晩秋二題	加藤芳夫	50
文芸欄	解放	鈴木勲	50・51
教育人国記	沼津市の巻	Q	52・53
学校訪問	数学教育研究発表会を見る：いみと方法を理解させるための教具 浜名郡村楠小学校	内山一平	54・55
	笠南射場問題に教育はいかに抵抗したか		56・60
文集ばなし	一年を送るに際して		58・59
	三沢佐助先生還暦祝賀の会	佐藤寿美	61
富士東麓現地ルポルタージュ	こんな世界に子どもらは生きている	秋元実（執筆責任）・野木達夫・杉山隆一	62・66
	映画「真空地帯」		巻末
3巻1号＝1953年1月号 特集＝社会科の解体 是か非か			
	新しい期待	高原博	巻頭
写真版	この人15 務台理作	Y・H	1、64・65
写真版	1953年への船出		2
	校長先生大いに語る（座談会）	岩本辰雄・市川ふじえ・薬科喜久・遠藤貞義・今村一尤	4・9
教育人国記	富士宮の巻	Q	10・11
	アメリカ「新教育」を日本の希望の中へ	周郷博	12・16
文集ばなし 第13回	富士郡上野小武蔵学級『土くれ』	あいだ・みのる	17
今月の表紙		中川雄太郎	17

学校訪問	三ヶ日高等学校	松永忠二	18-19
	歳末：アルバイト	斎藤健一	20-21
私の校長学	校長学修行行脚	内山授一	22-23
東京通信	教員と結核	宮本忍	24-25
	幼な児よ	浅羽敦子	25
はがき論壇	当番	青山好子	26
はがき論壇	深山の木も伸びている	吉沢丑次	26
はがき論壇	高校の教師にもの申す	遠州学人	26-27
はがき論壇	してはいけません	素空寒	27
はがき論壇	勇気	Y 生	27
はがき論壇	理想的社会	T 生	27
	1953 年への投石：教研大会はこうありたい（鼎談）	石原郁・秋元忍・森源	28-31
書評	辻村太郎監修『綴方風土記』平凡社	あいだ・みのる	32-33
書評	I・F・ストーン（1952）『秘史朝鮮戦争（上巻）』新評論社	渡辺信夫	33
郡市のページ：賀茂一口ばなし	賀茂のはし	風風子	34
郡市のページ：賀茂一口ばなし	東京の村松君へ		34
郡市のページ：賀茂一口ばなし	伊豆めぐり案内業開始		34-35
郡市のページ：賀茂一口ばなし	伊豆のチョウチン		35
郡市のページ：賀茂一口ばなし	転落の世		35
郡市のページ：賀茂一口ばなし	ドッチが先か		35
郡市のページ：賀茂一口ばなし	オリンピック	今成曙平	35
郡市のページ：賀茂一口ばなし	賀茂教育の関	斎藤長吉・小沢昇・村山巖・古山種作・渡辺信夫	36-39
郡市のページ：賀茂一口ばなし	見つめられた教師われ	補陀元正	40-42
	人物評覚え書	Q	42
特集	社会科批判の動向	川崎新三郎	43-46
特集	歴史教育を重視せよ	西沢紀生	46-49
特集	社会科の改造	守田肇	49-53
特集	社会科をきらう人たちに	梅根悟	53-57
特集	社会科解体は非である	上田正年	58-61
特集	社会科を守る	真杉貞一	61-64
特集	社会科の悲劇	西田育男	64-66
	映画「女ひとり大地を行く」		巻末
3 巻 2 号＝1953 年 2 月号 特集＝女教師の課題			
	全国婦人教員研究協議会へ結集しよう	綿引まさ	巻頭
写真版	この人 16 山際真衛	Y・H	1、64-65
写真版	ぼくらの学校		2
特集	座談会	佐藤寿美・八木栄・沢井たつ代・山本ちず・土屋鼎・池田方	4-13
	「屈原」をみて	一小学校教師	13
私の教育記録	作文教育覚え書	小田武雄	14-17
私の教育記録	芸術性の教育：高校にあった話	井山昭	17-19
私の教育記録	親と教師による教育	国府方文雄	20-22
私の教育記録	けんか	安倍為雄	22-24
私の教育記録	綴り方と文学：豊田正子の悲劇	橋本登	24-27
	誌上写真コンクール・募集について		27
	社会教育あれこれ	唐木健作	28-29
	ひろしま	杉本秀雄	30-31
はがき論壇	これが教組大会か？	浜名郡一組合員	32
はがき論壇	校長に物申す	小笠誠果生	32
はがき論壇	老教員を労われ	梨田茂	32-33
はがき論壇	助教論	一女教員	33
はがき論壇	小鳥が可愛いくば野にはなて！	関吉太郎	33
はがき論壇	道徳教育に対する一意見	岡田佑二	33
学校訪問	校旗と校歌を中心に：庵原郡・由比西小	八木	34-35
文芸欄	闘魂	山根喜一郎	36
文芸欄	みどりの暦	濱野卓也	36
文芸欄	鬱憤	布山信也	36-37
文芸欄	研究授業	佐野延子	37
情報	全額国庫負担法の暴挙・賃金斗争経過・対県斗争	木村	38-40
情報	美名にかくれて教育破壊の暴挙	渡辺	40-41

雑誌『教育静岡』総目次（1）

文集ばなし 第14回	磐田郡田原小鈴木学級『あゆみ』	あいだ・みのる	42・43
書評	今井誉次郎（1952）『教師としての出発』明治図書	T・K	44
書評	馬場四郎（1952）『社会科の改造』同学社	佐野藤雄	44・45
書評	勝田守一ほか編（1952）『日本の教師（岩波講座教育第8巻）』岩波書店	あいだ・みのる	45
私の校長学	東北人校長	工藤悟朗	46・47
東京通信	教育の中立性：学生の就職問題を通して	本田康夫	48・49
	生活綴方小砂丘賞第1回入賞きまる		49
現地特集：浜松市	概観：小学校	A	50・51
現地特集：浜松市	概観：中学校	N	51
現地特集：浜松市	浜松市教育研究協議会	K	51・52
現地特集：浜松市	うごきの一端：保健体育の一部面	U	52・53
現地特集：浜松市	うごきの一端：S校長はいう	H	53・54
現地特集：浜松市	うごきの一端：生徒指導		54
現地特集：浜松市	作文教育の一端	O	54・56
現地特集：浜松市	培かうもの：文化活動	N	56
現地特集：浜松市	培かるもの：活動する婦人部	S	56・57
	流行歌と子ども		57
	戦後の教育と戦後の教師	松本準一	58・61
	「村八分」映画化に関連して	田村	60・61
	言語の暴力性	望月諠三	62・66
	映画「屈原」		巻末
3巻3号＝1953年3月号 特集＝版画教室			
	版画教室		巻頭
写真版	この人17 南博	S・U	1、7
写真版	ぼくらの動物園：庵原郡庵原小		2
私の教育記録	入学時の子ども	野田定	4・7
私の教育記録	おもしろい算数：入学時の子ども	鈴木かつ	8・9
私の教育記録	えにつきとひらがな：1年生の作文	奥山喜也	10・12
	3年生のハンガ	伊藤正一郎	12
現地編集：志太郎	全村教育への道	向島光一	13・15
現地編集：志太郎	志太の青年教師は何を考えている（座談会）	薬科嘉彦・橋本登・増田紋子・長谷川美代子・鈴木佐多子・望月虎男・加藤俊隆	16・19
現地編集：志太郎	わたしの心配（ペンリレー）	薬科能之・八木喜策・河村恭・塚本泰吉・仁科嘉彦	20・22
	入試あれこれ	山田圭	23
文集ばなし 第15回	小笠郡横須賀小伊藤正一郎学級『はだかの子』	あいだ・みのる	24・25
私の校長学	いつまでも若い人	福山富雄	26・27
学校訪問	磐田郡竜洋中学校		28・29
書評	伊藤昇（1952）『教育復興』朝日新聞社	斎藤正男	30
書評	精神薄弱児育成会編（1952）『手をつなぐ親たち』国土社	中沢正寿	30・31
書評	日本作文の会編（1953）『生活綴方の伝統』百合出版	来栖良夫	31
東京通信	煙霧の東京：義務教育費全額国庫負担の正体	村松茂男	32・33
情報	その名はウソ	渡辺信夫	34・35
情報	中学生の弁論大会	M・S	35
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	全国教研大会参加記	斎藤正男	36・37
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	私は見た聞いた	原井海信	37・38
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	職場の民主化	土屋治国	38・39
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	私の得たもの	岡田米雄	39・40
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	女教師として	池田方	40
平和は生命のあいことば：第2回全国教研大会参加記	平和をもとめて	加藤延好	40
特集	連作版画集「校舎建築」（版画教室 その1）	蒔田晋治（指導）	41・43
特集	版画コンクール（版画教室 その2）	伊藤正一郎（指導）・桑島冷子（指導）・今村喜代子（指導）・林三郎（指導）・むさし・よしかね（指導）・伊沢久次（指導）・森静夫（指導）・鈴木文雄（指導）・鷺野清（指導）・栗山茂（指導）・いぬま・はじめ（指導）・西村進（指導）・市川鉦次	44・46
特集	教育版画の指導とそのつくり方	大田耕士	47・50
特集	にせものからほんものへ	蒔田晋治	50・53

特集	やってみただけの話です	むさし・よしかね	54-57
特集	こうして版画指導に入った	今村喜代子	57
特集	版画	石川友市	58-60
特集	版画漫話 20 年	栗山茂	61-63
特集	版画教育の位置	西村進	64-66
	映画「村八分」		巻末
3 巻 4 号＝1953 年 4 月号 特集＝教育と政治			
写真版	なかまの群像 富士地区ふもと作文の会		1、17
写真版	教師のアルバム 第 1 回		2
扉		川島竜洲	2
特集	教育の中央集権化	伊藤昇	6-9
特集	同志におくる書簡	寺田鏡	10-13
	静岡県教員組合運動小史 第 1 回	編集部	14-17
	教師の政治活動は是非か（アンケート）	佐久間さよ・諏訪稲子・梅原勇吉・天野享・神谷義雄・土屋純雄・近藤継子・一父兄・福島ふみ・赤堀あい子・内藤はなゑ・豊田春江・柴田由十郎・下田政夫・奥田みつ・佐野さつき・大野恒雄・森井しず・加藤とよ・一 PTA・石川武男・望月昌一・主婦	9、18・21、49
特集	アジア問題を通して教育者に訴える	平野義太郎（文責・編集部）	22-27
	中央教育審議会とは？	横枝元文	28
	国民的な立場に立つもの：私は NHK 放送討論会の会場にいた	田宮要	29
文集ばなし 第 16 回	安倍郡玉川小長島学級『山の子』	あいだ・みのる	30-31
書評	アンネ・フランク（1952）『光ほのかに』文芸春秋社	M・H	32
書評	福原麟太郎（1952）『われ愚人を愛す』文芸春秋社	大野許一	32-33
書評	伊藤昇（1952）『教育復興』朝日新聞社	早川元二	33
書評	下村千秋（1953）『中学生』乾元社	おかむら	33-34
書評	松居桃楼（1953）『蟻の街の奇蹟』国土社	H	34-35
私の校長学	問題は教師論に帰る	塚本慶一	36-37
	第 3 回教研大会への道（教研大会資料 その 1）	和田敬久	38-43
今月の表紙		関俊夫	43
	平和はおびやかされている？：高知大会傍聴記	秋元実	44-46
	全国発表の反省	岩崎敏雄	47
東京通信	日教組議員団	村松茂男	48-49
	高校進学のテスト	徳田政信	50-51
	座談会「女教師の課題」に対する質問	誠果生	52
	マージャン云々の質問に答えて	池田方	53
	誠果生に答えて	土屋鼎	53-54
	教員展（書道）を観る	上村良夫	55-57
学校訪問	スクールバス？のある学校：山間僻地 田方郡北狩野第一小中の教育	日吉弘	58-59
はがき論壇	愛	早川浩	60
はがき論壇	子等と共に 1 年	松本寛二郎	60
はがき論壇	真っ白いライン	望月隆	60
はがき論壇	新卒 1 年の女教師観	沼津一女教師	60-61
はがき論壇	暖かいもの	鈴木ふさ	61
静教組情報	民主教育の危機	渡辺	62-63
校長会情報	学校職員法への抗議	中島	63-65
	文集への御礼		64-65
現地編集：富士郡	みはらし台に立って	藤田智策	66-67
現地編集：富士郡	あなたの教育のねらいは？（アンケート）	鈴木鋭郎	67
現地編集：富士郡	浜辺から：田子浦中学（3 つの現地報告）		68-69
現地編集：富士郡	ばらの芽によせて	浅羽敦子	68-69
現地編集：富士郡	町から：吉原市（3 つの現地報告）		70-71
現地編集：富士郡	子供と版画について（アンケート）	今村喜代子	70
現地編集：富士郡	山から：上井出小（3 つの現地報告）		71-73
現地編集：富士郡	富士の教師（アンケート）	吉田甫	71
現地編集：富士郡	教師と父兄はどうあったらよいか（アンケート）	外山明	72-73
現地編集：富士郡	山の先生		73
私の研究	遠江における和算の発達（その 1）	塚本五郎	74-79
	正子（放送劇）	池上博	80-83
	放送教育ととっくん 6 年	石川章	84-86
	数学教育における 1 つの反省：式の指導をもっと強調しよう	鈴木繁	87-89

雑誌『教育静岡』総目次（1）

随想	御親切	岡野三郎	90-91
随想	雑踏の中の教師	土田左千夫	91-93
随想	六三型の子供	赤堀あい子	93-94
	第2回全国婦人教員研究協議会	佐藤寿美	95-98
表紙の三	映画「混血児」		巻末
3巻5号＝1953年5月号 特集＝特殊児童の教育			
写真版	なかまの群像 志太生活教育同好会		1、97
写真版	教師のアルバム 第2回		2
扉		森田安次	3
特集	吾子と生涯と共に：特殊児童の母親の手記	高杉千枝子	6-9
特集	救わねばならぬ子どもたち	清川安彦	10-17
特集	特殊学級	成川海津	18-23
私の研究	遠江における和算の発達（その2）	塚本五郎	24-26
	基地の子供よ	高橋	27
	悲しむべき足立代議士の怪文書		27
	高校生は現代にいかかに生きるか（座談会）	小川順子・大村光男・山梨俊明・三浦正恵・井上照夫・田中みつ	28-33
	十才台の青年の心理：その学校生活における心理的問題	中沢正寿	34-37
	けがされる文教地区		38-41
文芸欄	とある日	夏節子	42
文芸欄	不意転：不意転はあってもいいものだろうか（その1）		42
文芸欄	不意転（その2）		42
文芸欄	こんなことを言うのは男らしくないことか！		42-43
文芸欄	俺の富士山	田口哲	43
文芸欄	新学期		43
文芸欄	立ち話	こながや・げんじ	43
静教組情報	政治意識は昂まったか	渡辺	44
静教組情報	教職員法の亡霊初任給表の改訂	渡辺	44
校長会情報	教員異動あれこれ	大野	45
	静岡県教員組合運動小史 第2回	編集部	46-49
東京通信	平和は守り得るか	村松茂男	50-51
現地編集：田方郡	伊豆の紹介		52-54
現地編集：田方郡	田方教育をめぐる地域の意識（アンケート）		54-57
現地編集：田方郡	研究グループあれこれ		57-58
現地編集：田方郡	田方中小学校分布図		59
私の校長学	時の名校長に仕えたこと	藤田智策	60-61
	教研大会を盛り上げるために：第2回大会を反省して（教研大会資料 その2）	斎藤	62-63
文集ばなし 第17回	駿東郡東小杉山学級『すえひろやま』	あいだ・みのる	64-65
書評	周郷博編（1952）『教育詩集』牧書店	大場悦郎	66-67
書評	大田耕士編（1952）『版画の教室』青銅社	蒔田晋治	67
随想	茄子の苗	内山惣藏	68
随想	バカの子	富安ユタカ	68-69
随想	結婚へのいと口	森田モト	69-70
随想	転任希望	関林明雄	70-71
はがき論壇	×論	K 生	72
	おみやげ	富士宮山人	72-73
	新教育を見直そう	伊藤昭一	73
	教育の正しい姿	加茂茂	73
	教室の掲示物	池谷猛	73
私の教育記録	2つの記録：折れ釘の文字・トンネル	小川和子	74-77
私の教育記録	習字教育	市野篤雄	77-79
私の教育記録	筆順指導	金原弘	79-81
私の教育記録	国語評価	友田定次	81-84
私の教育記録	ある日の算数の学習	加茂茂	84-85
	第6回教員美術展評：絵画の部	八木昌一	86-87
小説	俺は低能児だ	木村辻子（本名：浅羽敦子）	88-98
	映画「雲ながるる果てに」		巻末
3巻6号＝1953年6月号 特集＝国際理解の教育			
写真版	なかまの群像 静岡水彩画連盟		1、41
写真版	教師のアルバム 第3回		2
扉		太田京子	3

特集	内外の情勢について	笠信太郎（文責・記者）	6-18
はがき論壇	ある日の職員室スケッチ	虎児	19
はがき論壇	さぼり風	松山公一	19
はがき論壇	御一考を	苦言生	19
はがき論壇	なんとなく	一教師	19
特集	小学校の教科書にあらわれた国際理解の教育	中村義太郎	20-25
特集	大衆のための教育：中共地区引揚家族にきく（座談会）	西村氏家族：西村フミ・弘一・悦子・信子・光二・静雄	26-35
	静岡県教員組合運動小史 第3回		36-41
私の校長学	明かるい学校をめざして	岩本辰雄	42-43
東京通信	メーデーあれこれ	村松茂男	44-45
校長会情報	高等学校長会総会	大川	46-47
静教組情報	第22回大会開催		48-49
現地編集：磐田郡	僻地の教育をどうするか（現地レポ）		50-51
現地編集：磐田郡	ダム建設と佐久間の教育		52-54
現地編集：磐田郡	青年女教師の声		53
現地編集：磐田郡	天龍川地域 総合開発と教育の接点		54-55
現地編集：磐田郡	月の話題：鮎	阿多古川	54
現地編集：磐田郡	鉾山地帯の学校		55-56
現地編集：磐田郡	三角州の竜洋中学校		57
文集ばなし 第17回	伊東市東小浜野学級『あしあと』	あいだ・みのる	58-59
文芸欄	毒茸の発生に関する警告	たに・あきお	60
文芸欄	深良村を過れば	加藤芳夫	60-61
文芸欄	生活（短歌）	杉山泰雅	61
文芸欄	清水（短歌）	中村弘	61
文芸欄	わびしさに（短歌）	伊藤昭一	61
随想	教師をほめる	笹野達雄	62-63
随想	私の疑惑	諏訪稲子	63-64
随想	ある老僧のことから	勝又寿	64-65
随想	楽しむ国史	田川新吉	65-66
随想	図工科教師	川西務	67
書評	矢川徳光（1953）『日本教育の危機』新評論社	小笠原英三郎	68
書評	南博（1953）『中国』光文社	大石長光	69
書評	世界経済研究所編（1953）『世界経済年報（第9集）』大月書店	むさし・よしかね	70
書評	カッシーラー（1953）『人間』岩波書店	油井猛治	71
	第3次教育研究推進要項（教研大会資料 その3）	静教組文化部	72-76
	今の教師に何を望むか なぜそれを望むか（アンケート）	下川儀太郎・西村直己・佐藤虎次郎・西村力彌・三鍋義三・今村忠助・浜地文平・世耕弘一・松原一彦・成瀬幡治・秋山長造・竹中勝男・湯山勇・氏名不詳・氏名不詳・矢島三義	77-79
	恋愛をしてはいけない	乗松義雄	80-84
私の教育記録	おたまじゃくしの飼育観察	鈴木ふさ	85-88
私の教育記録	朝顔開花についての研究	中村弘	88-91
私の教育記録	科学教育振興策	伊藤信太郎	91-92
	男女のけんか	松島生	92
	あだ名の歴史：子どものために	斎藤健一	93-98
表紙の三	映画「赤い風車」		巻末
3巻7号＝1953年7月号 特集＝第3次教育研究推進のために			
写真版	なかまの群像 ローマ字教育研究クラブ		1、69
写真版	教師のアルバム 第4回		2
扉		杉山泰雅	3
特集	平和と民族独立の教育（座談会）	荒川一郎・天野信也・石原郁・小笠原英三郎・河原崎貢・勝又武一・清川安彦・斎藤健一・村松富次	6-19
静教組情報		高橋省吾	20-21
校長会情報		大野許一	22-23
私の研究	中学生の考察	島田一郎	24-31
文集ばなし 第18回	浜名郡新居小加藤学級『星の子』	あいだ・みのる	32-33
私の校長学	善美な学校社会	薬科喜久	34-35
現地編集：周智郡	秋葉路を訪ねて		36-37
現地編集：周智郡	周智の教育	T・K	37-38
現地編集：周智郡	山村教育の危機を憂う	H・T	38-39

雑誌『教育静岡』総目次（1）

現地編集：周智郡	周南の巻		39・41
現地編集：周智郡	中部の巻		41・42
現地編集：周智郡	周北の巻		42・43
	静岡県教員組合運動小史 第4回		44・47
随想	教育ノート	ひば・はじめ	48
随想	夢見る時	大木フサ	49
随想	私の夢	加藤延好	49・50
随想	炊事係	岡村佐一	50・51
随想	三代一割	石川章	51
随想	一番必要だから無視される	藤間佐吉雄	52・53
随想	職員室のユーウツ	和久田与作	53・55
随想	にげた理由	中村弘	55
詩	真空時間	佐藤延子	56
詩	自虐	長谷川久子	56
詩	愚かしき親	田辺隆策	56・57
詩	幸子	こながや・げんじ	57
東京通信	教育の前進を願って：私のささやかな便りの終りに	村松茂男	58・59
学校訪問	香陵図書館をみる：沼津東高校	渡辺藤男	60・61
書評	安田徳太郎『人間の歴史』光文社	内藤晃	62・63
書評	松丸志摩三（1953）『農民は都会人にうったえる』新評論社	相佐明一	63
書評	石母田正（1953）『続 歴史と民族の発見』東京大学出版会	大谷光長	64
書評	宇野一編（1953）『嵐のなかの葦』三一書房	頼永五朗	64・65
私の教育記録	詩に生活感動を：初期詩指導の正しい方向づけのために	山本一	66・69
私の教育記録	彰の詩	安倍為雄	70・77
私の研究	現代詩への歩みと実験詩	布山信也	78・83
今月の表紙	朝の港	青野裕彦	83
私の教育記録	からだで詩を書く	月見里茂	84・87
私の教育記録	ことば談義	鴨下繁利	87・94
私の教育記録	児童の文学性	伊藤昭一	94・96
私の教育記録	表現の指導	小田武雄	96・98
表紙の三	映画「蟹工船」		巻末
3巻8号＝1953年8月号 特集＝基礎学力の課題			
写真版	なかまの群像 周智郡複式教育研究会		1、52
写真版	教師のアルバム 第5回		2
扉		市野眞雄	
随想 旅先の話・他	おおケレン	岡本清	6・7
随想 旅先の話・他	信州の旅	升田美子	7・9
随想 旅先の話・他	諏訪湖	深山すぐる	9・10
随想 旅先の話・他	旅の数々	佐藤寿美	10・12
随想 旅先の話・他	3つの話	枝村庄平	12・15
随想 旅先の話・他	若き日の手帖	村石恵一	15・17
随想 旅先の話・他	スクーリング	田口哲	17・19
随想 旅先の話・他	思いだすまま	土屋鼎	19・20
随想 旅先の話・他	教師と使命感	徳田政信	20・23
随想 旅先の話・他	逆もまた真なり：ある月の新卒女教師	池富隆一	23
	義務教育における基礎学力	黒田孝郎	24・26
	基礎学力	望月諠三	27
	基礎学力の低下をどうする：漢字書字力・計算力などについて（座談会）	寺田鍊・岩崎敏雄・望月諠三・奥田愛三・松井達夫・村松惣一・時田忠蔵・太田五郎	28・37
	静岡県教員組合運動小史 第5回		38・41
現地編集：引佐郡	忘れられた遠三国境より		42・43
現地編集：引佐郡	引佐郡教育者の動き		43・48
現地編集：引佐郡	器楽技術講習を顧みて	兼子	49
現地編集：引佐郡	特殊研究グループの胎動		49
校長に聞くアンケート	今年の夏休みプラン	大城真幸・村松良一・柴田由十郎・市川博海・近藤賢一・山内鑑一・島田由雄・前田享・仙川東平	50・52
	基礎学力	時田忠蔵	53
私の校長学	思い出す校長 11人	兵藤茂登樹	54・55
書評	今井誉次郎（1953）『新しい社会科教室』新評論社	中川順一郎	56
書評	清水幾太郎・宮原誠一・土田庄三郎編『基地の子』光文社	大場悦郎	57

東京通信	とんだ三本建	渡辺信夫	58-59
討論	アチーブに英語を加えよ！	静岡県高等学校長協会	60-62
討論	アチーブに英語を加えることに反対する	静岡県校長会中学校部	63-65
校長会情報	東海四県小中校長連絡協議会	児島直次	66-67
	高等学校区に悩む	吉川静雄	68-72
文芸	夏雑唱	路清柴	73
文芸	復職前後	小野ゆたか	73
文芸	基地御殿場の表情	勝又良逸	73
文芸	川柳	鈴木猪之雄	73
文芸	熱海	中村弘	73
教育記録	改造	長谷川久子	74-76
教育記録	子どもとともに	望月花子	77-79
教育記録	教師の科学的態度	伊藤信太郎	80-82
教育記録	唐詩漫訳	西田重雄	83-85
教育記録	わたしは死にたい	小沼打郎	86-89
教育記録	軍国学校斗争記：二度とこんな学校を作り度くない	山田大吾	90-91
	清水平和連絡会への誘い		91
小説	腹の中	石垣福市	92-97
	石垣福市という男	佐藤佐太郎	97-98
表紙の三	映画「ひろしま」		巻末
3巻9号＝1953年9月号 特集＝僻地教育			
写真版	なかまの群像 静岡形象派画人連盟		1、51
写真版	教師のアルバム 第6回		2
扉		白井要	3
特集	山の教師	秋元実	6-16
	送られた1万冊：僻地へ良書を送ろう		17
特集	孤島の教育：「島の課題」（ルポルタージュ）	篠原良虎・小倉清志・佐藤信弘	18-20
	農村児童	松島静雄	21
特集	伊浜（ルポルタージュ）	石川佐輔	22-25
特集	僻地を侮辱することば：水窪の分校から（ルポルタージュ）	佐藤孫三郎	26-29
特集	ランプの下で：須山十里木分校（僻地の教育記録）	芹沢邦治	30-33
今月の表紙	かごの鳥	池田まさじ	33
特集	伊豆の潮ざい学校（僻地の教育記録）	土屋章	34-37
特集	山の子どもと6年（僻地の教育記録）	稲葉浩	38-40
	猪の子供：山の伝説	Y	41
特集	伊豆断片（僻地の教育記録）	関肇	42-45
特集	僻地の教育対策：県教組としての僻地の教育対策	松永忠二	46-47
特集	対策：山の教育：磐周教育事務所としての僻地対策	鶴田定雄	48-51
教育随想	心の通った言葉	沖守恵	52-53
教育随想	英語入試是非論	枝村庄平	53
教育随想	見直そう	望月久照	54
教育随想	夏休み丸儲論	若草茂	54-55
	上高地回想	こながや・けんじ	54
私の校長学	いいじゃないか漫談漫步	花山薫	56-57
現地編集：小笠郡	電波にのせる現場のいぶき：小笠の教育		58-65
静教組情報		高橋省吾	66-67
文集ばなし 第19回	田方・土肥小永岡学級『杉の子』	あいだ・みのる	68-69
	静岡県教員組合運動小史 第6回		70-73
	アンケート「教員の研修」	細谷寛次・大石豊・松永義道・矢沢慶次・後藤善吾・上原徳太郎・角替九一郎・片岡敏郎・望月弘・寺田均之	74-77
学校訪問	特殊地域の教育：駿東郡 富士岡中学校		78-79
東京通信	暴力の府	渡辺信夫	80-81
実践を通しての研究会：第1回静岡県作文教育研究会	心へのこるもの		82-85
実践を通しての研究会：第1回静岡県作文教育研究会	一枚文集の実践（実践発表）	加藤澄子	85-86
実践を通しての研究会：第1回静岡県作文教育研究会	書けない子ども（実践発表）	成川海津	86-88
実践を通しての研究会：第1回静岡県作文教育研究会	中学校でどう作文を指導したか：社会科の中で作文をこんなふうに（実践発表）	加茂茂	88-89
実践を通しての研究会：第1回静岡県作文教育研究会	地域文集の活用（実践発表）	鈴木元司	89-90

雑誌『教育静岡』総目次（1）

実践を通しての研究会：第 1 回静岡県作文教育研究会	19 人のひとりとして：職場でどう手をつないでいったか（実践発表）	むさし・よしかね	90-92
実践を通しての研究会：第 1 回静岡県作文教育研究会	作文指導と人間形成	今井誉次郎	92-93
実践を通しての研究会：第 1 回静岡県作文教育研究会	みんなの悩み（討論・昼の部）		94-96
実践を通しての研究会：第 1 回静岡県作文教育研究会	今後にのこされた仕事（討論・夜の部）		96-98
表紙の三	映画「赤い自転車」		巻末
3 巻 10 号＝1953 年 10 月号 特集＝地理・歴史教育の問題			
写真版	なかまの群像 浜松市人形劇研究会		1、75
写真版	教師のアルバム 第 7 回		2
扉		赤堀富男	3
特集	今後の地歴教育	今井誉次郎	6-9、35
特集	地理・歴史教育の問題：再び社会科解体の是非（座談会）	佐々木清治・福田以久生・倉橋穂長・友野博・近藤正気・高田兵男	10-22
今月の表紙	太陽と木	中村綾子	23
	新聞の暴力性	S・K	23
特集	地・歴的考察能力をこうして深める：小学校の教室記録	金原弘	24-31
特集	歴史に興味をもたせる：中学校の教室記録	大西五郎	32-35
特集	社会科改訂の答申に関する声明書	社会科問題協議会	36-39
文集ばなし 第 20 回	志太郡葉梨中井沼学級『あおぞら』	あいだ・みのる	40-41
学校訪問	生活と工夫：富士宮市沼久保小	大久根喜代次	42-44
	ひろしま	久野	45
山の子・海の子 第 1 回	秋のほたる	橋本登	46-53
	教育研究推進への忠言（座談会）	周郷博・山川菊栄・菅忠道・和田敬久・神崎清・杉原一雄	54-57
私の校長学	慢らず卑屈ならず	児島直次	58-59
高教組情報	組織状況	渡辺	60-61
静教組情報	定員問題	高橋	62-63
	婦人教師よ立て：第 3 回婦人教員研究協議会推進のために	静教組文化部	64-65
文芸	榛の林の中で	たに・あきお	66
	詩の国	月見里茂	66
	折々の歌	杉本利一	67
	たいさんぼくの花	夏節子	67
現地編集：庵原郡	庵原郡車中一瞥		68-69
現地編集：庵原郡	社会教育への歩み		69-71
現地編集：庵原郡	庵原郡の教育研究		71-75
	立法化への動き：再び僻地教育について	周智郡複式教育研究会	76-79
	静岡県教員組合運動小史 第 7 回		80-85
東京通信	『ひろしま』イギリスに行く	渡辺信夫	86-87
	小犬	森田利男	88-90
	子供の記録から学ぶもの：ある部落の子供の記録より	古屋二郎	90-94
	ある日の久司	市野眞雄	95-98
表紙の三	映画「大音楽会」		巻末
3 巻 11 号＝1953 年 11 月号 特集＝幼年期教育			
写真版	なかまの群像 音楽研究会	モリタ	1、10
写真版	教師のアルバム 第 8 回		2
扉		飯田健太郎	3
特集	幼年期における教育の諸問題	中沢正寿	6-10
	ことばづかい：7 月号「ことば談義」について	秋元実	11
特集	幼年期の問題ととつくて	増田彌知衛	12-16
特集	幼童の教育	相澤光三郎	17-21
俳句	伊豆をめぐりて	勝又桔梗子	21
現地教師の報告	生徒はどう観ている：佐久間ダム工事に関して	池谷勇	22-23
家庭科研究会の報告	家庭科教育を語る	静岡県中学校職業研究会（文責：河村正夫）	24-27
	声ある声を！	菊池みつ子	27
文集ばなし 第 21 回	静岡市安東小田中学級『はちのす』	あいだ・みのる	28-29
書評	近藤康男編（1953）『貧しさからの解放』中央公論社	山本一	30
書評	影山正雄編（1953）『戦争と日本人』岩波書店	小笠原英三郎	30-31
私の校長学	校長生活の今昔	井倉洸	32-33
	静岡県教員組合運動小史 第 8 回		34-39

	アンケート ある日の校長日記	稲葉峰三・望月金一・高見市作・石川始・片桐丁・落合良一・高橋智・宮田豊・佐野文雄・後藤唯雄・鈴木久・多門肇・肥田米作・佐藤令一・杉本勇	40・43、69、79、86、91
高教組情報	給与問題に対する基本的態度決定		44・45
東京通信	暗い窓：9月22日の閣議	渡辺信夫	46・47
山の子・海の子 第2回	南中の子ども	山田春代	48・55
今月の表紙		藤野嘉一	55
現地編集：駿東郡	駿東デッサン	K・K	56・58
現地編集：駿東郡	悩める基地の教育（座談会）	土屋一夫・勝又秀丸・勝亦重武・中村清海・勝間田亀壽・湯山五策・福島ふみ・中川透一・杉山肇・富原薫・芹沢栄一・野木達夫・高橋久男・勝野達治・勝又壽・佐々木芳男	58・63
現地編集：駿東郡	伝統を誇る駿東文園	NS	63
教育随想	いなか者	藤田陽一	64・65
	君ひとの子の師であれば	山岡弘	65・66
	ある史話	大貫繁男	66・67
	通信簿	藤田正夫	67・69
教師の記録	書き順	森田安次	70・74
教師の記録	新字体・新かなづかいの普及運動	杉村弘	75・76
教師の記録	新しい国語	こながや・げんじ	77・79
教師の記録	子供のみつめる生活	松永昭	80・82
教師の記録	こんな意味からも、ぜひ書かせなくてはならない	鈴木文雄	83・86
教師の記録	話すことから書くことへ：1年生1学期の歩み	中村さと	87・91
教師の記録	書ける子の指導：1年生1学期の歩み	望月両一	92・98
表紙の三	映画「地上より永遠に」		巻末
3巻12号＝1953年12月号 特集＝積みあげる教育研究			
写真版	なかまの群像 田方国語同好会		1、57
写真版	教師のアルバム 第9回		2
扉		鈴木敏	3
教育随想	ソーラン紀行	西島博	6・8
教育随想	北海道の印象	山本駒太郎	8・10
教育随想	スケッチの旅	鈴木和夫	10・12
教育随想	北海道紀行	黒田勝	12・14
教育随想	見てきた北海道	曾根儀市	14・18
教育随想	アイヌの哀愁	鈴木水穂	18・19
	富士の麓で：第6回静岡県校長会総会	S生（本文）：中島義信（目次）	20・23
	富士へ集った校長：第6回静岡県校長協会総会	Q	24・25
	あなたは教師の職場の恋愛をどう思いますか（アンケート）	白井嘉一・池谷志郎・梅原寿充・竹原政一・中村清海・松下瀬平・鈴木万治・永倉金蔵・伊藤千二・栗山抱水・名波良一郎・中江斉・小林寛・池谷志郎	23、26・27
私の校長学	日日好日	後藤建次	28・29
教組情報	定員問題	高橋	30・31
高教組情報	高教組全国懇談会：54単組代表100余名集合		32・33
	吾々の基本的態度：前号45頁の補足		33
校長会情報	第5回全国連合小学校長総会北海道大会	井倉洸	34・35
	静岡県教員組合運動小史 第9回		36・38
新短歌	みかん切り・いねかり・きのこ	山ノ根与市	38
はがき論壇	日本の平和と民主主義防衛の中核は教師である	後藤文六郎	39
はがき論壇	女教師よ！	山下久子	39
はがき論壇	水害と政治	仏坂山人	39
	原爆被害者の手記：映画「ひろしま」を見てうったえる	杉山秀夫	40・41
書評	門田勲（1953）『外国拝見』朝日新聞社	西村熊市	42・43
書評	シュテファン・ツワイクほか『レマン湖のほとり』静岡大学教育研究所	滝嘉三郎	43
現地編集：浜名郡	概観・浜名		44・45
現地編集：浜名郡	水泳冬の陣		45・46
現地編集：浜名郡	台風13号の教訓		46・47
現地編集：浜名郡	若い女教師の手紙		47・49
現地編集：浜名郡	青年教師へ		49
文集ばなし 第22回	賀茂郡南中小山田学級『こうま』	あいだ・みのる	50・51
	ウソの歴史教育にしたい：第5回歴教協大会をきいて	重松敬一	52・53
	教研大会の陰で泣く	賀茂郡一女教師	53

雑誌『教育静岡』総目次（1）

	女教師（座談会）	志太支部書記局	54・57
学校訪問	静岡市千代田教育	Q（本文）：大野許一（目次）	58・59
東京通信	うらしま太郎	渡辺信夫	60・61
特集	私の悩みと反省	一研究発表者	62・65
特集	研究の完了まで：女教師の悩み	一女教師	65・68
特集	教師全員の研究に	増田彌知衛	67
特集	サークルの悩み	某支部生活教育同好会	68・71
特集	分会長の告白	一分会長	72・74
特集	文化部長の悩み	某郡文化部長	74・76
特集	第3次教育研究の反省	某郡教育研究部長	77・79
はがき論壇	日教組の教研大会について	伊奥田円止	79
特集	小中高の校長及び教員に対するアンケート：あなたは日本教職員組合の教育研究大会をどう思いますか		80・82
はがき論壇	地元の協力いまだし	一教師	83
	講師団と教組の結びつきを大会後も	田中敬一	83
	社会科問題	一教師	83
	更に前進のために：教育研究大会批判（座談会）	小笠原英三郎・寺田鉄・松永忠二・斎藤正男・渡辺藤男・秋元忍・八木賢三	84・91
山の子・海の子 第3回	漁師の子供	田宮要	92・98
表紙の三	映画「にこりえ」		巻末
4巻1号＝1954年新年号 特集＝視聴覚教育の今後			
写真版	なかまの群像 志太バレー同好会	小島淳司	1、62
写真版	教師のアルバム 第10回		2
扉		山崎大抱	3
教育随想	糞尿怪談	太田古三郎	6・8
教育随想	汽車	川村善六	8・9
教育随想	ぐち三題	村松富次	9・12
教育随想	うぐいすの鳴く頃	手塚忠	13・14
教育随想	日本中の先生を迎える	田白萌子	14・15
	誕生の集い：静岡県作文の会協議会		15
私の校長学	見識・政治性・金	林幸一	16・17
現地編集：安倍郡	バスはゆれる：安倍の谷に行く		18・20
現地編集：安倍郡	北から南から：山懐の分教場		20・23
現地編集：安倍郡	安倍郡教師の問題：教育をはばむもの（座談会）	石橋義彦・長島みえ・海理義治・杉山久雄・小杉一郎・見城二三夫・森島文雄・松本茂・吉岡佐知子・中口志郎・望月昌一	23・25
現地編集：安倍郡	安倍郡の将来は（アンケート）	小川元保・栗田金男・久保田熊治	25
教師の文集	作文北豆の会『作文北豆』	麻生鋭	26・27
	自治による放送：静岡高等学校	小柳元吉	28・29
高校組情報	昭和29年度予算に関する高教組の要請書		30・31
静教組情報	全国大会準備進む		31
校長会情	入学者選抜蓬、実施調査について	大場鎌太郎	32・33
東京通信	松川事件と自白	渡辺信夫	34・35
アンケート	あなたは若い教師の意見をきくためにどうのことをしていますか	藤井重太郎・平井行男・鈴木孝・山田大五郎・立花恵吉・江間勝兄	36・37
	肩をほぐした話のなかから：田方国語同好会座談会（座談会）	大城真幸・鴨下繁利・杉村弘・佐野保雄・野田茂・飯田岩太郎・鈴木正明・岩井房男・豊竹光雄・小森仁策・土屋七平・堀之内勉・浜村捷紀・井山昭・古田島仲治・斎藤健一	38・40
文芸	サーカス	たに・あきお	41
文芸	甲信に旅して	長谷川静逸	41
創作	広島先生	赤木東一	42・46
	三崎見学：生徒と教師による教育記録	田方郡網代中学校2年生一同	47・54
	話すことも・書くことも	中村芳子	55・57
	悪魔を人間になおす努力	西沢紀生	58・62
提案	これが「綴方教師」か！	深水吉春	63・67
特集	これからの映画教育	古杉義保	68・70
特集	映画教育の発展のために	渡辺敏夫	71・73
特集	これからの放送教育	平塚竜夫	74・76
	放送・幻灯・映画などでどんな効果をあげていますか（アンケート）	木原美義・中江斉・原猪太郎・松本正夫・山田泰助・西山好蔵	77・79
学校訪問	テレビジョンのある学校：焼津西小学校	H	80・81
特集 視聴覚教育	放送教育あれこれ（座談会）	小沢素良・天城良平・渡辺一夫・小野田	82・91

		和平・鈴木元義・間宮昭・八木賢三	
山の子・海の子 第4回	青空だより	斎藤健一	92-98
表紙の三	映画「唐人お吉」		巻末
4巻2号＝1954年2月号 特集＝今後の学校図書館教育			
写真版	なかまの群像 磐田・周智 学校図書館相談所		1
写真版	教師のアルバム第11回		2
扉		上村良夫	3
特集	今後の学校図書館教育（座談会）	福山富雄・菊池一三・鈴木由次郎・野村務・志賀福太郎・永井三郎・遠藤英三・比奈地広・滝嘉三郎・秋元忍	6-17
特集	学校図書館がでるまで	志賀福太郎	18-21
特集	私は困ってしまう：おとなの読書指導	高橋喜久春	22-25
今月の表紙		大石善蔵	25
特集	学校図書館と読書指導	西川実	26-29
特集	読書と調査指導	金指善男	30-32
	全国大会に参加して	鈴木寛一	33
	大分大会にのぞみ	佐々木繁吉	33
特集	学校図書館相談所日記	白井美知也	34-37
特集	町の図書室（2つのルポルタージュ その1）	春山木一	38-41
特集	ある図書館の肖像（2つのルポルタージュ その2）	伊藤恒久	42-47
特集	アンケート 私の読書の思い出	中島雅雄・出村高志・大井宗一・細谷寛次・内野春夫・河合俊一・室地戸重雄・稲葉宏・黒柳怜一・吉原孝一・鈴木悦郎・大高義郎・秋山伸三・樽松金夫・平井長氏・神谷左近・山内円一郎	35、41、46、47、48-51
特集	読書指導書と司書必携の書	滑川道夫	52-55
扉の弁		上村良夫	55
特集	何をねらうか：学校図書館法	松尾彌太郎	56-57
教師の文集	静岡教師の会機関紙『よびごえ』	望月諠三	58-59
東京通信	24時間法罷り通る	渡辺信夫	60-61
はがき論壇	分別	木佐妙子	62
はがき論壇	振興法	片倉彌太郎	62
はがき論壇	中立性	平野愛次	62
はがき論壇	悲劇	鴨の大助	62-63
はがき論壇	日の丸	内山惣蔵	63
はがき論壇	教育の中立性を破壊する大臣へ	木ノ内ミツ子	63
現地編集：清水市	独身女教員の教育愛	瀬戸尾晴江・小松富・依田良子・村井妙子・樽林蔚子・紋谷滋子・山田富美子・遠藤雪枝・国広友子・萩原まつえ・市川千里・佐野良子・宮沢彩子・田中喜久枝・遠藤淑子	64-67
現地編集：清水市	清水市教育研究大会をえぐる		68-69
現地編集：清水市	我が校の研究会を語る（座談会）	水越牧男・松永好雄・鈴木敬作・片山貞・江川徳五郎・鈴木佐一・福本嘉七	70-71
	東京旅行	小林のぶえ	71
	地域の課題に合せた実践記録：単元 甲州街道 交通の昔と今	名倉康馬	72-76
	道徳教育全国協議会	久保田利雄	72-73
	我が国民性の短所：我が国古来の俚諺から観て	後藤善吾	77-78
	あぜみち：家庭通信 実践記録	斎藤富次郎・樽松俊郎・石川淑子・小林明	79-86
	「あぜみち」について	後藤敏夫	87
	芸術と型：県西部校長会にて（講演）	村松梢風（文責・足立達雄）	88-91
山の子・海の子 第5回	しょんない味	長谷川久子	92-98
表紙の三	映画「カスバの恋」		巻末
4巻3号＝1954年3月号 特集＝第3回全国教育研究大会			
写真版	カメラ・ルポルタージュ 第3回全国教育研究大会		1
写真版	第3回全国婦人教員研究協議会		2
扉		大石秋峯	3
巻頭	民族の独立と教育	南原繁	6-7
平和と独立のために	第1分科会：教育制度上の諸問題と勤労青少年教育	中尾勇	8-10
平和と独立のために	第2分科会：教師の生活実態と民主的なあり方	金子敏夫	10-12
平和と独立のために	第3分科会：地域の特長事情から来る諸問題	加藤潔	12-14
平和と独立のために	第4分科会：幼年期教育の課題	増田弥知衛	14-16
平和と独立のために	第5分科会：特殊児童の教育をどうするか	河村幸蔵	17-19
平和と独立のために	第6分科会：社会科の検討と今後の課題	土屋正行	19-22

雑誌『教育静岡』総目次（1）

平和と独立のために	第7分科会：基礎学力の課題と今後の対策	田中利吉・佐野藤雄	22-26
平和と独立のために	第8分科会：平和的生産の教育	村野けい	26-28
平和と独立のために	第3回婦教研：家庭と職場の問題・平和確保の実践	村松なみ・佐藤寿美	28-29
ルポ静岡大会	広く市民と手をつなげ	村上真	30-33
講師	父兄との結びつき	矢川徳光	34-36
講師	子どもの労働を中心として	神崎清	36-38
講師	社会科問題の成果と反省	勝田守一	38-40
講師	話し合い運動の重視	菅忠道	40-42
扉の弁		大石秋峯	42
	確立した独自のスタイル：第3回教研大会総評	海後勝雄	43
	母として女教師に訴う：第3回全国婦教研	丸岡秀子	44-48
	大会事後処理の結論		49
	静かに進められた教育研究（座談会）	伊藤昇・塚原嘉平次・山野光雄・高橋巳寿衛・斎藤正男	50-59
今月の表紙	『ユッコ』と	前田守一	59
東京通信	中立維持とは反面	渡辺信夫	60-61
	教研大会・裏ばなし（座談会）	加藤次郎作・山崎光子・木村愛一・相羽源蔵・寺田鏡・山口久作・斎藤正男	62-69
アンケート	第3回教育研究大会に全国から寄せられた批判と感想	A 子・有賀政次・田村・“M・K”・森下学・池田寿子・吉田繁・南俊一・本多君江・月峰・益田実・西尾幸子・成田克夫・辻川喜左衛門・土屋傳・佐藤和正・川島敏郎・山口富造・服部良一・原卓美・荒木修・市園辰夫・長瀬兆・早川連雄・黒髪榮孝・堀尾貫文・相馬政敏・吉田勇次・清水謙吾・工藤秀明・高橋茂男・加藤十久雄・稲垣純・土井源幸・佐久間寿老	70-79
	静岡大会の成果と反省：第3次教育研究を通じて	和田敬久	80-83
	子どもをどう生かすか：ある友人へ「政禁法」とたたかわねばならない	斎藤健一	84-85
	教師は自由であれ：混乱する教育情勢をめぐって（師弟対談）	岡野徳右エ門・国分一太郎	86-91
私の校長学	人生の学	勝又秀丸	92-93
校長会情報	見逃せぬ税法・給与所得者の課税軽減陳情	大場謙太郎	94-95
教師の文集	志太生活教育同好会機関誌『ともしび』	小笠原英三郎	96-97
教研大会特別委員会	教育破滅の危機		98
表紙の三	映画「北斎」		巻末
4巻4号＝1954年4月号 特集＝理科教育の方向			
扉		望月光子	1
特集	理科教育はどうあるべきか：その根本をたずねて	菅井準一	4-9
特集	理科の設備をどのようにするか	半田雄三	10-13
特集	考える子供を育てる科学教育	高森敏夫	13-15
扉の弁		望月光子	15
特集	理科における生活指導：生活を科学的にするために	平山行徳	16-18
特集	高等学校科学教育の将来	河合要次郎	19-22
特集	理科教師盲論：しろうとの理科教育批判	志太生活教育同好会有志	23-27
今月の表紙		広野正	27
特集	理科同好会の課題	高橋道雄	28-30
	理科教育振興法解説	河合	31
特集	科学教育の基底	さがわ・みちお	32-35
東京通信	マグロ談義	渡辺信夫	36-37
書評	金丸競・土屋昌三（1954）『ナイロン物語』アルス	山下好雄	38-39
書評	影山正雄編（1953）『戦争と日本人』岩波書店	山本一	39
書評	塚本五郎（1953）『静岡県にある芭蕉の句碑』文化洞	大野許一	39-40
書評	松島栄一・菅忠道編（1953）『少年少女日本歴史小説集』アルス	富田博之	40-41
買物手帳	万年筆		41
アンケート	学芸会はどんな意義をもつか	浅井淳・藤田末雄・山下鎮平・増井久志・油上延之・高塚洪二・川津季郎・斎藤寛・高橋勝・後藤沢・内山千逸・松永好雄・近藤藤男・田村重雄・山田俊男・鎌田重三	42-45
現地編集：あたま			46-52
	8時出勤 5時退庁のからくり		53
山の子・海の子 第6回	春を迎える子供たち	小川和子	54-61
校長会情報	日教組の繰替授業	大場謙太郎	62-64
教組情報	偏向教育		64-66
情報	静岡県へき地教育研究会情報		66-69
私の校長学	不惑の弁やよし	滝田賀一	70-71

「教育科学論集」第24号 2021年2月

教育記録	忘れられた子：ある精神薄弱児と共に歩む4か年の手記	竹内康雄	72-77
教育記録	学童話し方大会とその考察：第1回静岡県西部学童話し方大会の審査を終えて（行事の教育的考察）	橋本義栄	78-82
教育記録	気候がわかるための地球儀	石川恵三子（発表）・金原弘（指導）	83-87
小説	渦巻く風景	冬村郁夫	69、88-96
表紙三	映画「若き親衛隊」		巻末
4巻5号＝1954年5月号 特集＝家庭訪問			
扉		二橋隆	1
特集	家庭訪問をめぐる母と先生（座談会）	河西賢太郎・中口武彦・露木静江・大塚妙子・加藤澄子・佐野延子・大橋国吉・塚本キクエ・諏訪稲子	4-16
特集	家庭訪問便りから	O・加藤澄子・河西・鈴木達正	17
特集	きびしい生活の中の母：街の家庭訪問（ルポ その1）	内山惣蔵	18-21
特集	炭焼小僧：山峡の家庭訪問（ルポ その2）	夏目裕子	22-25
今月の表紙		戸田秀雄	25
特集	家庭訪問：日誌	中村さと	26-28
	試験問題は慎重に	村野丘人	29
	ねうちのいないおとなたち	一教師	29
現地編集：ふじのみや	我が校の教育を語る	東小学校	30
現地編集：ふじのみや	児童会活動	黒田小学校	30
現地編集：ふじのみや	粘り強さ	大宮小学校	31
現地編集：ふじのみや	共に楽しく	富士宮市貴船小学校	31
現地編集：ふじのみや	原始学校	沼久保小学校	31
現地編集：ふじのみや	教育展望	富丘小学校	31-32
現地編集：ふじのみや	前進の教育	富士宮市立第一中学校	32
現地編集：ふじのみや	我が校の教育	富士宮市立第二中学校	32
現地編集：ふじのみや	自由と規正	富士宮市立第三中学校	32-33
現地編集：ふじのみや	新しい道	富士宮市立第四中学校	33
子供の作品	馬	栗田定男	33
現地編集：ふじのみや	富士宮の教育を語る：現場の悩みと望み（座談会）	望月・門西・塩川・近藤・三上・氏原・寺田・生子・石川・塩川・浅井・井出・植松・小沢・小代田・矢崎・片桐・結城・海野・美沢・遠藤	34-38
	高等学校教育の在り方：第4回静岡県高等学校校長協会総会	式守	39
	第4回県校長協会総会		39
私の研究	金原明善：跡を訪ねて 第1回	鈴木要太郎	40-46
はがき論壇	うずの中で	こながや・げんじ	47
はがき論壇	第2の鏡子ちゃんを出すな！	田中兼市	47
私の研究	静岡県にある芭蕉の句碑	塚本五郎	48-51
教育記録	1年生と歩いた1年間：日々の記録から	伊藤本子	52-53
教育記録	放送を通して：放送教育試案	村石恵一	54-56
	ピキニとやいず：水爆余話	西村かおる	57
創作	ポプラの蔭	橋本登	58-60
図書推せん	関口泰編『教育を守るために』		61
アンケート	部落懇談会をどうしていますか	岩田小学校・坂部秋松・杉浦実・渡瀬新八・林仙雄・原田中学校・鈴木良一・吉田誠昭・北浜小学校・小沢義雄・伊東中学校生活指導部・成瀬静雄・土屋康雄・氏名不詳	62-65
高教組情報	静高教組独立1年回顧	頼永五朗	66-67
校長会情報	昭和29年度 予算・その他	大場	68-69
静教組情報	民主教育を破壊する教育法案	高橋省吾	70-71
	世界の視聴を一身に集めて：焼津水産高等学校とピキニ水爆	渡辺藤男	72-75
私の校長学	誠実ということ	青木忠一	76-77
東京通信	7才になったばかりの憲法	渡辺信夫	82-83
	平和と道徳：中学校の指導	河村正夫	78-79
教師の文集	磐田作文の会機関誌『会誌』	八木賢三	80-81
	戦前の教育弾圧小史：教育科学研究運動のはじめとおわり	山田清人	84-89
山の子・海の子 第7回	まきばの子どもたち	秋元実	90-96
表紙の三	映画「足摺岬」		巻末
4巻6号＝1954年6月号 特集＝教育評価の検討			
扉		安間三夫	1
特集	静岡小学校における教育評価	中沢正寿	5-17
今月の表紙	メガネをかけた自画像	森良平	17

雑誌『教育静岡』総目次（1）

特集	賞状・賞品について（静岡大学付属静岡小学校の教育評価についての批判と検討）	朝比奈猛	18・21
特集	通信簿と指導要録の関係（静岡大学付属静岡小学校の教育評価についての批判と検討）	太田益実	21・23
特集	通信簿の問題（静岡大学付属静岡小学校の教育評価についての批判と検討）	外山明	23・25
特集	念願する子供（静岡大学付属静岡小学校の教育評価についての批判と検討）	勝井晃	25・27
特集	近代評価の特質から見た静岡小学校の教育評価（静岡大学付属静岡小学校の教育評価についての批判と検討）	木佐本文哉	27・29
	冬村郁夫氏に：「渦巻く風景」を読んで	秋元実	30・31
教育随想	きれいな文集	佐藤文彦	32
教育随想	教師と家庭生活	相曾満	32・33
教育随想	同じ空の下に	中村弘	33・34
教育随想	蛙のせなかにはななめです	三上仙造	34・35
教育随想	「ルソオ」の読書感について	池谷猛	35・36
教育随想	時は金なり	秋定千尋	36・37
教育随想	朝顔	沖守恵	37・38
教育随想	悪教師の弁	伊藤昭一	38・39
教育随想	白樺の手帳	増田幸雄	39・42
教育随想	職員室のユーウツ	和久田与作	42・43
教育記録	児童画指導の壁	野田定	44・47
教育記録	気になる絵画教育	月見里茂	47・49
教育記録	問題解決学習	加茂茂	49・52
教育記録	県下児童・生徒の歴史観の変遷	大竹栄	52・57
私の研究	金原明善：跡を尋ねて 第2回	鈴木要太郎	57・62
高教組情報	新役員決定		63
文芸欄	身辺雑詠	小林のぶゑ	64
文芸欄	頼るもの	岡本清	64
文芸欄	巨星	枝村庄平	64・65
文芸欄	秋の詩：戦争と愛と	たに・あきお	65
私の校長学	真実を求めて	佐藤頼次	66・67
	奥伊豆に咲く親と子の会	斎藤長吉	68・69
現地編集：ぬまず		沼津市教職員組合・沼津市校長協会	70・77
アンケート	あなたの学校では煩雑な事務をどのように能率的に処理していますか	海老名幸一郎・福田中学校・土屋伝・三島北中学校・相良中学校・薬科喜久・無記名校・坪井庄兵衛・古屋信行・寺田理平・二俣小学校・石川辰松・渡辺賢一・関厚・近藤巖	78・81
山の子・海の子 第8回	湖北の日曜日	鈴木波男	82・90
書評	菅忠道・塚原健二郎編（1954）『児童文化（児童問題講座第5巻）』新評論社	尾沢緑	91
東京通信	良識の行方	渡辺信夫	92・93
教師の文集	小笠郡池新田町池新田西小学校『砂丘の足跡：教室の記録』	秋元忍	94・95
一行随筆	自炊校長：転任校長の日記	川村善六	96
表紙の三	映画「太陽のない街」		巻末
4巻7号＝1954年7月号 特集＝数学教育の方向			
扉		鈴木徳藏	
特集	数学教育の課題	遠山啓	4・7
特集	数学教育における生活単元学習と基礎能力（座談会）	斎藤廉治・時田忠蔵・桑原末吉・鈴木次郎・立石淳一・加藤延好・深沢多都次・八木賢三	8・16
特集	数学教育のための推せん図書	遠山啓	17
特集	算数指導のこつ	永野嵩久	18・21
特集	数学教育における反省の一面	渡辺秋良	22・25
特集	数学における基礎学力低下についてどうしていますか（アンケート）	白川直太郎・深沢一雄・白井辰蔵・大川省之助・山下好忠・川島興一・角皆春雄・赤堀保・池谷千松・佐野和一・吉野不二太郎・鈴木敏郎・永田忠太郎・片岡巖・山本芳雄・小杉久夫・柴田栄一・塩川辰義・小室武夫・鈴木長吾郎	26・31
特集	書評：小倉金之助（1932）『数学教育史』岩波書店	村岡武彦	32・33
特集	書評：遠山啓編（1953）『新しい数学教室』新評論社	須部公	33・34
特集	書評：近藤洋逸編（1953）『数学の歴史』毎日新聞社	遠藤鋭夫	34
文芸	西ノ京	路清紫	35
文芸	遠足	中村弘	35
特集	数学教室の窓から見て	三輪伸雄	36・39
特集	高等学校の数学教育	八木春平	40・41
特集	生活する数学	原洪次	42・43

私の校長学	少子部のすぎるの歩み	土屋康雄	44・45
東京通信	暴力への疑問	渡辺信夫	46・47
学校訪問	白須賀町の教育をたずねて	斎藤正男	48・50
	教師も又人間	黒白人	51
県校長協会情報	新役員の陣容	大場	52・53
静教組情報	教育法案の行方		54・55
高教組情報	対県要請書提出	渡辺	56・57
扉の弁		鈴木徳雄	57
私の研究	浜名用水：金原明善の偉業（跡を訪ねて 第3回）	鈴木要太郎	58・63
教育随想	雑談ノート	加茂茂	64・66
教育随想	スポーツの真価	枝村庄平	66・67
現地編集：みしま		校長会・教組	68・75
山の子・海の子 第9回	とおり雨の下で	下田政夫	76・80
	第2回静岡県作文研究会		80
	教育悪法	一女教師	81
	首相外遊	一教師	81
私の研究	平和教育と絵画教育	小沼打郎	82・85
今月の表紙	魚たち	坪井茂	85
シナリオ	にんじん	ジュウル・ルナアル（原作）・藤波聖二（脚色）	86・96
表紙の三	映画「どぶ」		巻末
4巻8号＝1954年8月号 特集＝夏休みの暮らし方			
扉		鈴木謙一	1
特集	「夏休みの友」編集について（夏休みの友の総合批判）	編集委員会（文責・八木賢三）	5・7
特集	小学校低学年の「夏休みの友」についての感想（夏休みの友の総合批判）	大川敏夫	8・10
特集	小学校高学年の「夏休みの友」を手にして現場で思うこと（夏休みの友の総合批判）	藤江正二	10・13
特集	中学の「夏休みの友」について（夏休みの友の総合批判）	河西賢太郎	13・15
特集	「夏休みの友」の総合批判（夏休みの友の総合批判）	中沢正寿	16・18
日教組大会参加記	日教組大会雑感	鈴木康	19
日教組大会参加記	大会寸話	白髭康太郎	19
特集	子供会の成績をあげるには	出羽勇三	20・22
日教組大会参加記	大会塑像	内山一平	23
日教組大会参加記	大会雑感	中川敏	23
特集	臨海学校の反省と計画：海に鍛える	静岡市安東小学校	24・26
特集	焼津海洋館の生活：海の友の会	松下章一	27・29
特集	高校生の校外補導（座談会）	渡辺藤男・長田実・木宮之彦・渡辺章道・岡田勉	30・34
日教組大会参加記	日教組大会雑感	鴨の大助	35
浦川町訪問記	ダムと山と鮎と：浦川の町を訪ねて	八木賢三	36・37
納涼談義	笑い泣き二題	岡野光夫	38・39
納涼談義	植物放談	花山薫	39・40
納涼談義	写真漫筆	江間文夫	40・42
納涼談義	釣談義	鍋田良次	42・44
納涼談義	犬	平野逸次	44・46
納涼談義	写真	三枝正	46・48
納涼談義	酒	坂倉正朔	48・49
納涼談義	囲碁	山口竹司	49・51
納涼談義	蛸つき譚	斎藤茂三郎	51・52、55
	沼津児童文化会の歩み	太田道子	53・55
アンケート	社会科改訂の特にA案・B案についてどう思いますか	下梶道治・大野佐太郎・小笠原英三郎・土井喜久一・桑田英一・村松富次・鈴木由次郎・油上延之・白井嘉一・藁科熊之・大木孝・藤井重太郎・石井佐太郎・大塚徳次・石橋義彦	56・59
静教組情報	札幌大会の意義	高橋	60・61
高教組情報	県議高校問題を質す	夏目真昭	62・63
校長会情報	教育会館費 小学校部会	大場謙太郎	64・65
青年部情報	県教組青年部結成	佐藤	66・67
今月の表紙	こども	伊沢久次	67
北海道記行	札幌の馬糞風	勝野達治	68
北海道記行	北海道の詩情	西田政	68
北海道記行	摩周の水	寺田肇	68・69

雑誌『教育静岡』総目次（1）

北海道記行	弟子屈より摩周湖へ	渡辺邦男	69-70
北海道記行	北海道を訪ねて	加藤潔	70-71
北海道紀行	北海道紀行	白嶋春吉	71
教師の文集	東豆綴方の会機関紙『会報』	積惟勝	72-73
東京通信	世界と結ぶ手	渡辺信夫	74-77
私の校長学	子供達の健康を願うて	上原徳太郎	78-79
	批評ということ：野田・月見里両氏の児童画論をよんで	井山昭	80-81
	九州への旅	高木幸奈	82-83
「教師のための新倫理」を検討する	「教師のための新倫理」を評する	宗像誠也	84-88
「教師のための新倫理」を検討する	教師の新倫理について	大照完	86-87
「教師のための新倫理」を検討する	余りにも不備だ	松永忠二	88-89
「教師のための新倫理」を検討する	宗像誠也先生の『「教師のための新倫理」を評する』に関連して	高林静夫	88-91
現地編集：はいばら		榛原郡校長協会・静教組榛原支部	92-96
表紙の三	映画「二十四の瞳」		巻末
4 巻 9 号＝1954 年 9 月号 特集＝国語教育の課題			
扉		高塚秀一	1
特集	国語教科書を通してみた国語教育の問題（座談会）	望月諠三・河合俊一・土屋康雄・大久根喜代次・太田静夫・藤田礼治・藤牧胖	4-14
特集	国語教育の現場における実践と方向 聞き方	藤田秀徳	16-18
特集	国語教育の現場における実践と方向 話し方	水口美延	19-21
特集	国語教育の現場における実践と方向 読み方：思考活動の重視	西村二郎	21-27
特集	国語教育の現場における実践と方向 書く力	三浦幾代	27-29
特集	国語教育の現場における実践と方向 作る力	山田春代	30-33
特集	国語教育の現場における実践と方向 文法	岡本清二	34-37
特集	国語教育の現場における実践と方向 評価	友田定次	38-41
特集	国語教育の現場における実践と方向 方言：奥川根の言葉	松浦元治	41-44
特集	国語教育の現場における実践と方向 高校の国語：小・中学校との関連	河西菊雄	44-46
詩	子供の為に	塚山勇三	47
現地編集：静岡市	静岡の教育を語る（座談会）	小宮一夫・児島直次・加瀬沢喜勝・遠藤鋭夫・宮林武雄・田中茂作・寺田肇・西沢紀生・河村弘・磯西瑠璃子・小長井八重子・小西謙三郎	48-54
解説	免許法はどのように変ったか	久野忠雄	55-57
校長会情報	中学校部会：高校入学者選抜方法について	大場	58-59
静教組情報	教師のための新倫理について・賃金要求と定員獲得の運動・教育二法律研究講習会開く・アチーブに英語を入れるか？		60-61
東京通信	総評大会で	渡辺信夫	62-63
教師の文集	小笠作文教育研究会機関紙『しばふ』	後藤敏夫	64-65
私の校長学	教え子の涙	菊池一三	66-67
小説	夏祭り	西村進	68-75
	第 4 次教育研究推進のために	静教組文化部	76-81
アンケート	「教師のための新倫理」をあなたはどのように思いますか	宮本七郎・北村丑朗・小俣広吉・加藤中・生熊源市・小山留次・佐野寿・田村政市・鈴木誠志・池山精一・大竹金太郎・石川兵五郎・倉山貞市・佐野文雄	33、37、82-83
	新任校長さん大いに語る（座談会）	大谷稼苗・湯山孝・高木悦郎・村田竜雄・中村宗一郎・伊東文平	84-89
今月の表紙	緑の窓辺	林顕	89
訪問記	西浦村の教育を探る	渡辺藤男	90-93、75
教育記録	球根の水栽培	鈴木ふさ	94-96
	映画「最後の女達」		巻末
4 巻 10 号＝1954 年 10 月号 特集＝現代に生きる女性教師			
扉		岸本かつよ	1
特集	女性教師への公開状：男性はどのようにみる（座談会）	麻生鋭・高橋清一郎・石原郁・仙川東平・秋元実	4-13
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第 1 章 女性教師の使命観	喜多尾以久子	14-15
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第 2 章 女性教師の特性を生かした教育	服部怜子	15-17
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第 3 章 何が女性教師としての障害か	山本ちず・尾澤さみ・大住峯子・匂坂幸子・鈴木和子	17-18
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第 4 章 退職勧告の対象にまず女性教師が目をつけられる	秋野晴子	19-20
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第 5 章 女性軽視の風潮	山本はるえ	20-21

特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第6章 女性教師の感情問題	大槻さく	22-23
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第7章 女性教師の共通の広場	阿部エツ	23-25
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第8章 女性教師の基礎的教養	遠藤依子	25-26
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第9章 女性教師よ美しくなろう	滝井ちえ子	26-27
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第10章 職場は恋愛・結婚に協力的か	中村ミツエ	27-28
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第11章 新しい女性教師のタイプはつくられつつあるか	鈴木孝子・山田英子・佐野光子・吉岡久子	29-30
特集	新しい「女教師白書」：現代の女性教師はかく考える 第12章 現代女性教師像	土屋鼎	30-31
特集	あなたの学校の女の先生方は、現在どんなポストを与えられていますか（アンケート その1）	坪井貞次・鈴木守一・長谷川由恵・畠弘・飯山英蔵・杉山薫・鳥居誠一・船越勝平・市川半三郎・川村太郎	32-34
特集	現代の女性教師にあなたは、どんなことを要望しますか（アンケート その2）	杉村ちよ・山下こぎく・泉さだ子・片山好枝・高瀬磯・鈴木さだ子・山田ふみえ・石原春子・蓬田八重子	13、34-35
特集	東京通信：お茶つき先生	渡辺信夫	36-37
特集	私の校長学：いのちをかけてたどる道	市川ふじえ	38-39
特集	女性解放の鐘を聴く：庵原郡由比東小学校を訪ねて	佐藤寿美	40-43
特集	全国小学校婦人校長会参加の記	加藤とよ	44-45
特集	私は間違っているでしょうか：ある未亡人の告白！	星野あき子	46-47
静教組情報	青年部中央幹部講習会	村松	48-49
校長会情報	高等学校校長会の記録	大場	49-50
	婦人部の課題	土屋	51
書評	全国小学校婦人校長会編（1954）『光は失われず』第一公報社		52
書評	金久保通雄編（1954）『女教師は訴える』福村書店		52
書評	現代の女性教師に、これだけの本はぜひ読んでいただきたい	大森容子	53
現地編集：東豆			54-62
詩		塚山勇三	63
教育記録	スケベエに興味をもつ子供	古屋二郎	64-72
今月の表紙	静物	服部怜子	72
	職員文芸の誕生と匿名	加藤孝雄	73
山の子・海の子 第10回	はだかも天国	森川誠	74-79
	数学教育の確立：第3回数学教育研究大会	斎藤康治	80-84
	土屋康雄先生へ：7月号「私の校長学」	秋元実	85
	学級経営と作文教育：第2回静岡県作文教育研究会	静岡県作文会の協議会・小笠作文の会	86-96
表紙の三	映画「高校三年生」		巻末
4巻11号＝1954年11月号 特集＝新しい美術教育の方向			
扉		村松春水	1
特集	創造主義的な美術教育を目指して	井山昭	4-14
特集	造型教育でねらう子供：児童画問答	坪井茂	14-17
特集	わからない絵：非具象・抽象画	月見里茂	17-20
特集	いちごとしらすの村での美術教育：人間形成のための美術教育	伊沢久次	20-24
特集	粘土による表現	長島忠男	24-27
特集	生活版画・生活画と絵画教育：7月号「平和教育と絵画教育」にこたえる	松永繁雄	27-31
特集	県教育美術展に寄せる	石田勇	32-33
特集	図画工作科指導の一考察	佐藤義郎	34-37
高教組情報	「高等学校教育課程再編」のその後の動向	渡辺	38-39
校長会情報	総会準備・全中大会	大場	40-41
静教組情報	産休補助教員設置・僻地手当増額の運動・第72回委員会・秋季斗争ほか	高橋	42-43
東京通信	迷想常軌	渡辺信夫	44-45
私の校長学	先生といわれる程の……	関厚	46-47
教育随想	へき地狂	宮野正利	48-49
教育随想	校長旅日記	渡辺清	50-51
教育随想	酒あって	山下良介	51-53
教育随想	8月15日前後	松本晋輔	53-55
教育随想	友鮎釣	飯田岩太郎	55-56
教育随想	校歌誕生	紙谷庭太郎	57-59
	子どもたちを正しく成長させるために：第3回教科研全国大会の報告	S・K	60-62
詩		塚山勇三	63
	塑像立ちならぶ学園：伊豆・松崎高等学校を訪ねて	夏目真昭	64-67

雑誌『教育静岡』総目次（1）

	新教育の反省期に立って青年教師達はいかに考えているか（座談会）	佐藤孝・黒柳忠彦・佐藤誠・大石昭司・内山歌子・望月三重子・鈴木和子	68-75
山の子・海の子 第11回	虫とりあみ	石川友市	76-83
遺稿	四尾連湖	鈴木鋭郎	84-92
	鈴木軍曹決断す	多門肇	93-96
表紙の三	映画「ロミオとジュリエット」		巻末
4巻12号＝1954年12月号 特集＝地域のひとびとと共に			
扉		斎藤真幸	1
特集	地域の人々と手を結ぶ教師（座談会）	金子サト・市橋策太郎・加藤三郎・平野新一・むさしよしかね・斎藤正男	4-13
特集	村の父母や青年と手をにぎりあって	斎藤健一	14-17
特集	母たちと結ぶ	匂坂幸子	18-23、47
特集	町の片隅から	沼津児童文化会（共筆：積惟勝・蓬田八重子・梶山良英・高橋三郎）	24-27
特集	「先生お願いします」をやめましょう（父兄の言ふん教師の言いふん）	加藤孝雄	28
特集	よそ行きはやめましょう（父兄の言ふん教師の言いふん）	山本厚	28-29
特集	先生方よき話し相手になってください（父兄の言ふん教師の言いふん）	牧田清子・加藤みつえ	29
アンケート	大達文相の日教組批判をどう思いますか	坪井庄兵衛・某校長・池谷儀一・某校長・平野忠一・尾形猛男・今村四郎・某教師	30-31
	女の先生であつたら	榎葉志づゑ	32
	相模湖事件に思う	根鈴浦蔵	32-33
	洞爺丸を思う	夏目真昭	33
遺稿	2つの感想	佐藤志寿枝	34-35
	福竜丸事件と焼津の子供たち	大場悦郎	36-41
	第五福竜丸乗組員の訴え		42
久保山みや子さんの受持として	私はこう考える	藤田貞子	43-44
久保山みや子さんの受持として	一父兄の死が教えるもの	岡良吉	44-45
	服部かよ子さん：水爆被災者竹次氏長女	仁藤勉	46-47
山の子・海の子 第12回	花火	田中真理子	48-53
	山の中の文化村：周智宇刈村の教育を訪ねて	土屋鼎	54-57
	家庭の性教育：10月号古屋先生の「スケベエに興味をもつ子供」を読んで	高瀬磯	58-59
私の校長学	馬鹿正直	菅沼忠男	60-61
	神は裁き給わぬか	こながや・けんじ	61
東京通信	定員を守る教育	渡辺信夫	62-63
私の研究	金原明善翁の偉業（跡を訪ねて 第4回）	鈴木要太郎	64-74
	久保山さんを悼みて	片浜稔	75
	「平和の日」の提案	小長谷源治	75
静教組情報	産休・僻地問題 大達文相の日教組攻撃	高橋	76-77
高教組情報	教課審改訂案を答申	鈴木	78-79
校長会情報	高等学校長協会の記録	大場	80-81
	第7回静岡県校長協会総会		82-84
	この子はどんな成長をしたか：谷間の学校	高木幸奈	85-96
	映画「ここに泉あり」		巻末